令和4年度 九森町復旧・復興計画 実施計画書

【基本施策別】

# 目 次

第1章	丸	丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】の策	定	にき	当た	:つ	て						
	1	丸森町復旧・復興計画実施計画の位置づけ・・・	•	•		•	•	•	•	•	•	•	2
	2	本計画の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•		•	•	•	•	•	•	•	2
	3	用語の定義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•		•	•	•	•	•	•	•	2
第2章	復	復旧・復興の基本施策											
	1	安らぎのある暮らしの再建 ・・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	7
	(1)	1) 被災者の生活環境の確保 ・・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	9
	(2)	2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建	•		•	•	•	•	•	•	•	•	10
	(3)	3) 地域コミュニティの活性化 ・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	12
	(4)	4) 保健・医療・福祉の充実 ・・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	14
	(5)	5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア ・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	16
	(6)	6) 被災した学校教育施設などの復旧 ・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	17
	(7)	7) 公共交通機関の早期復旧 ・・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	18
	(8)	8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実 ・・	•		•	•	•	•	•		•	•	20
	(9)	9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理 ・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•		22
	2	災害に強く魅力あふれるまちの創造・・・・・・	•		•		•		•	•			23
	(1)	1) 防災体制の強化 ・・・・・・・・・・	•		•	•	•	•	•	•	•	•	25
	(2)	2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成・・	•		•				•	•			28
	(3)	3) 上下水道などのライフライン復旧 ・・・・	•		•		•	•	•				29
	(4)	4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化 ・・・・・	•		•		•		•	•			30
	(5)	5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水			•	•	•		•		•		31
	(6)	6) 内水氾濫を防ぐための対策強化 ・・・・・	•		•		•		•	•			33
	(7)	7) 治山による安全・安心の確保 ・・・・・・	•		•	•	•		•	•	•		34
	(8)	8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承 ・・・・	•										35
	3	活気あふれる産業・なりわいの再建・・・・・・				•	•	•					36
	(1)	1) 魅力ある農業の再興 ・・・・・・・・・	•				•						38
	(2)					•	•		•				41
	(3)	3) 活力ある林業の再生 ・・・・・・・・・			•								42
	(4)				•								43
	(5)				•								44
	(6)												45
	(7)												46
	( - )	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											
第3章	<b>道</b> 復	復旧・復興重点プロジェクト											
21. V T			プ	口 S	ジェ	ク	·  -						48
		. 安全・安心の拠点形成プロジェクト ・・・・・											49
	-	. 「儲ける農業」創造プロジェクト ・・・・・・										•	51

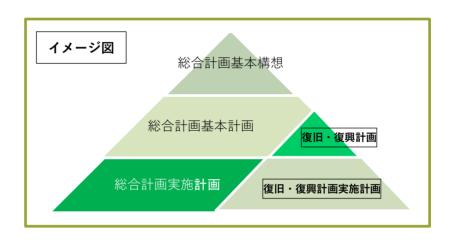
# 第1章 実施計画の策定に当たって

# 第1章 丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】の策定に当たって

# 1 丸森町復旧・復興計画実施計画の位置づけ

本町では、第五次丸森町総合計画(以下「総合計画」という。)及び「丸森町まち・ひと・しごと 創生総合戦略」を基本とし、今般の災害で被災した町民の生活再建と顕著となった課題に加え、これ らの計画及び戦略で目指す町の姿を実現するため新たに生じた課題の解決の指針とするため、令和2 年6月に丸森町復旧・復興計画(以下「復旧・復興計画」という。)を策定しました。

「丸森町復旧・復興計画実施計画書【基本施策別】(以下「本計画」という。)」は、復旧・復興計画に掲げる復旧・復興の基本施策や復旧・復興重点プロジェクトを迅速かつ効果的に実施していくために、施策ごとに指標や主な取組内容、期間等をまとめたものです。



# 2 本計画の体系

本計画では、復旧・復興計画に掲げた3つの「基本施策」とそれに連なる24の「施策」で構成し、その「施策」を実現するため、「施策」ごとに「主な取組」や「各種事業」を体系的に整理しております。

# 3 用語の定義

# 「1. 分類」

基本施策名(章)	2	災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名(項)	(1)	防災体制の強化

## (1) 「基本施策名(章) |

復旧・復興計画の第5章に掲げる基本施策を示しています。

## (2)「各施策名(項)|

基本施策を実現するための各施策を示しています。

# 「2.目的」

施策目的

避難情報の伝達や避難所の運営など、今回の災害における各種対応の課題を検証し、丸森町地域防災計画や災害対策本部 の運営マニュアルなどを見直すとともに、町としての国土強靭化地域計画や事業継続計画(BCP)、及び国や県、ボラン ティアなど災害対応の支援を受けるための受援計画等を策定します。

また、前述の計画に基づいた災害対策本部の運営や避難所の開設・運営等の訓練を実施し、災害発生時に迅速かつ円滑に 災害対応ができるよう体制を整備するとともに、支部における通信環境や避難所の備蓄品等の整備を進め、防災体制の強化 を図ります。

## 「施策目的」

「丸森町復旧・復興計画」に掲げられた各施策を実施するに当たっての目的を示しています。

# 「3. 成果」

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値							
1日1示	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
災害対応・避難所運営マニュアルの整備【総務課】	未整備	未整備							
次音列心・短無別建古マーユアルの正備【心功味】	<b>小正</b> 佣	未整備	整備完了						
災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)【総務課】	1	1	2	1	ı	2			
次百万元	T	0	1	i	i	-			
安心・安全メール登録件数(件)【総務課】	2,909	5,040	5,000	5,000	ı	4,950			
女心・女主ハール豆啄什奴(叶)	2,303	3,170	3,702	-	-	-			
防災時における各種協定締結数(協定数)【総務課】	15	30	35	40	-	40			
例が可にもののでは個人中では、「個人を教」	13	33	39	-	-	-			
福祉避難所協定締結施設数(箇所)【保健福祉課】	1	2	2	2					
11出1业产生1711加入广州1711111111111111111111111111111111111	1	1	1	-					

## 「指標」

施策ごとの進捗状況を図るための指標を掲載しています。令和元年の数値を基準値とし、上 段にそれぞれの年度の目標値、下段に実績値を掲載しています。

また、令和2年度で完了した指標については塗りつぶししています。

※ 成果指標の設定が困難な場合などは、進捗率を使用しています。

# 「4. 令和3年度の評価|

「3. 成果」に対する評価を掲載しています。

## ・災害対応・避難所運営マニュアルの整備

令和3年度で整備が完了した。今後は、実際に運用した時の意見等の吸い上げが必要となる。

·災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)

風水害の訓練を関係者のみで初めて実施した。次年度以降は、町民も参加できるようにしたい。

・安心・安全メール登録件数(件)

目標値まではまだ遠い。また、携帯電話を持っていない方や、電波の届かない地域にお住まいの 令和3年度 方の対応も必要である。

#### ・防災時における各種協定締結数(協定数)

災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定(西尾レントオール 株式会社、東亜リース株 式会社)、災害時のボランティア支援活動に関する協定(一般社団法人OPENJAPAN)等 6件の協定を締結した。今後も必要に応じ協定を締結していく。

#### ・福祉避難所協定締結施設数(箇所)

目標値に至っていない。みずきの里丸森(はらから福祉会)と協議を進めR4に締結する。

## 「5. 本年度の主な取組」

・災害対応・避難所運営マニュアルの整備

必要に応じ、適宜マニュアルの変更を行う。

・災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)

町民参加での訓練を実施する。

・安心・安全メール登録件数(件)

令和4年度

安心・安全メールを登録されていない方に対し周知に努める。電話を持っていない方や、電波の届かない地域にお住まいの方は、町内外問わず、子や孫、友人、知人などの登録できる方にお願いいただくよう案内する。

・防災時における各種協定締結数(協定数)

新たに必要な協定を締結する。

·福祉避難所協定締結施設数 (箇所)

令和3年度に引き続き、みずきの里丸森(はらから福祉会)と協定の締結を進める。 また、その他の福祉避難所となりうる施設についても、保健福祉課と調整し、対象施設の選定や 協定締結にむけた協議を行う。

「4. 令和3年度の評価 | を踏まえた本年度の主な取組について掲載しています。

# 「6. 復旧・復興期間の取組予定」

復旧・復興期間における主な取組(目)やそれぞれの実施期間を掲載しています。

グラフは「丸森町復旧・復興計画」から期間が延長された箇所を赤矢印、短縮された箇所を 青矢印で表しています。

また、令和2年度で完了した事業を塗りつぶししています。

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	災害対応の課題検証、丸森町地域防災計画、災害対応マニュア ルの見直し、改訂	184		<b></b>				
	業務継続計画、受援計画策定	No.184に包含		<b></b>	$\rightarrow$			
	避難所(福祉避難所を含む)の整備、機能強化	No.185に包含						<b></b>
1 防災体制の強化	消防団の強化、機能別消防団の導入	182、183、187、 188、189						-
	庁舎の防災機能強化、災害対策本部・支部の運営、避難所開 設・運営等の訓練実施	185			·	·	·	<b></b>
	情報収集及び共有手法の構築、情報伝達システムの再構築	186、191、192、 193、195、240					<b></b>	
	国土強靭化計画の策定	197	3	$\Rightarrow$	,			

## ※「対応実計No.」

各取組に対応する事業については、「7. 事業計画」の「実計No.」を記載しています。

# 「7. 事業計画」

No.	重点P	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費	让段	:見込	下段:	<b></b> [績)	単位:千円
	J	IVO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	<b>②</b>	182	消防団活動事業	消防団組織を維持し、地域防災力の充実をさらに図るため、団員一人ひとりがやりがいと誇りを持てるよ	総務課	32,630	32,630	32,630	32,630	33,042	163,562
	0	102	71375 par 74290 5- 24	う活動環境を充実させる。	1110-355 HPT	31,083	30,774	0	0	0	61,857
2	(2)	183	消防団員育成事業	消防団員が安全で迅速に活動ができるよう演習や各種訓練を実施するとともに、活動に必要な資器材の整	総務課	13,703	13,703	20,203	20,042	20,042	87,693
	a)	100	<b>元初国只日瓜子</b> 禾	備や機能別消防団を導入を検討し、消防力の強化を図る。	100 JJ BA	6,707	8,014	0	0	0	14,721
3	(2)	18/	防災計画等整備事業	町や関係機関、地域が連携し被害の拡大を防ぐた め、地域防災計画や洪水ハザードマップの随時更新を	総務課	4,569	10,570	570	570	570	16,849
	a)	104	到大山 四寸正 m 寸 木	行うとともに、災害発生時の各種行動マニュアルの整 備や訓練を実施する。	1 PL 127 BA	0	12,823	0	0	0	12,823
4	2	185	防災施設整備事業	異常気象による集中豪雨が各地で発生しているが、 洪水や土砂災害などに備え、防災資機材や消防サイレ	総務課	7,203	7,203	7,203	2,084	2,084	25,777
	)	100	2000 MORKET NO 3-24	ンシステム等の防災施設の適正な運用及び整備拡充を 行う。	110 333 BPN	13,215	5,600	0	0	0	18,815
5	2	186	防災無線設置更新·保守事業	大規模地震や土砂災害、洪水等大規模災害に備え、	総務課	17,704	4,500	4,500	4,421	4,421	35,546
	(a)	100	例 <b>火</b> 無極成巨丈剂 体寸事未	防災無線の適正な維持管理を行う。	740 CD 075	12,530	6,369	0	0	0	18,899
6	(2)	197	水防施設整備事業	水害予防や被害回避のための活動が迅速にできるよう、必要な水防施設、資機材の整備を図り、効率的な	<b>公</b> 教師	4,292	25,292	4,292	4,147	4,147	42,170
	(4)	101	小刚地风正岫宇未	管理を行う。	(中心 引力 p不	2,618	20,286	0	0	0	22,904

## (1) 「重点 PJ|

復旧・復興計画の第6章に掲げる復旧・復興重点プロジェクトに該当する事業は、この欄に 該当するプロジェクト番号を記載しています。

また、令和2年度で完了した事業については塗りつぶししています。

#### (2) 「実計No.I

実計No.には、総合計画実施計画書のNo.(通し番号)を記載しています。

## (3)「事業名、事業概要、担当課」

事業名には、総合計画実施計画書に掲げる事業名を記載しています。

昨年度からの追加事業を黄色で記載しています。

概要には、事業の具体的な取組内容を記載しています。

担当課には、事業を担当する部署名を記載しています。

※ 事業によっては複数の取組にまたがるものがあるため、代表的な取組の方にまとめて記載 しています。

# (4) 「事業費(上段: 見込 下段: 実績)」

事業費は、上段に見込額(単位:千円)を、下段に実績額を記載しており、職員人件費や公債費(町債の償還費)、管理事務に要する経費等を除く経費のうち、復旧・復興計画に記載しているものや間接的にその効果が見込まれるものを対象としています。

令和2年度からの繰越額がある事業については、**実績額のみ**繰越額を含んだ数値を記載しています。

※ 見込額については、前年度からの繰越予算額及び補正予算額は反映していません。

# 第2章 復旧・復興の基本施策

# 基本施策名 1 安らぎのある暮らしの再建

単位:千円

区	<b>⇔</b>	取組数	事業数		事業資	費(上段:見	込 下段:3	実績)	
	)J	以心立	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
合	計	22	52	3,298,182	2,440,497	3,424,416	2,001,351	744,351	11,908,797
	пΙ	22	52	6,711,945	717,787	0	0	0	7,429,732

# 各施策名 (1) 被災者の生活環境の確保

主な取組	事業数		実績)				
土は収組	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 各種相談、見守り活動の実施	1	16,020	26,000	33,500	33,500	0	109,020
合性怕談、兄寸り冶劃の夫施	1	16,020	23,555	0	0	0	39,575
2 生活資金の支援	2	2,865,868	0	0	0	0	2,865,868
2 主点貝並の又版	3	3,251,992	0	0	0	0	3,251,992
숌計	1	2,881,888	26,000	33,500	33,500	0	2,974,888
日前	4	3,268,012	23,555	0	0	0	3,291,567

## 各施策名 (2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建

主が取組	主な取組 事業数 事業費(上段:見込 下段:									
土な玖恒	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計			
1 応急仮設住宅団地内の住環境整備	1	5,320	5,102	4,764	3,800	0	18,986			
1 /心态灰改在七回地的少在块壳歪曲	1	5,228	5,094	0	0	0	10,322			
2 災害公営住宅整備	1	0	320,750	675,056	1,500,000	1,000	2,496,806			
2	1	15,451	36,394	0	0	0	51,845			
3 町営住宅再建	2	27,501	1,752,173	2,290,647	80,000	90,000	4,240,321			
3 町呂は七円建	3	371,376	315,029	0	0	0	686,405			
4 住宅再建支援	2	0	15,000	6,000	0	0	21,000			
4 任七円建义版	3	63,829	30,500	0	0	0	94,329			
5 若者等定住支援	2	40,311	37,771	51,384	49,084	49,084	227,634			
5 石有守足住义拔	2	17,038	25,684	0	0	0	42,722			
송計	10	73,132	2,130,796	3,027,851	1,632,884	140,084	7,004,747			
Dāl	10	472,922	412,701	0	0	0	885,623			

## 各施策名 (3) 地域コミュニティの活性化

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	.込 下段:3	実績)	
上な状性	尹未妖	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域コミュニティの活性化	Q	44,043	62,937	83,470	77,996	77,996	346,442
1 地域コミューティの油圧化		50,736	52,114	0	0	0	102,850
송計	0	44,043	62,937	83,470	77,996	77,996	346,442
口前	O	50,736	52,114	0	0	0	102,850

# 各施策名 (4) 保健・医療・福祉の充実

主な取組	事業数		実績)	績)			
土は私地	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域医療体制の整備	3	124,965	3,000	0	0	313,900	441,865
1 地域区原体的の企画	3	132,805	0	0	0	0	132,805
2 子育て環境の整備	2	72,748	89,008	78,537	78,537	78,537	397,367
2 」目で現場の企業	3	88,344	82,402	0	0	0	170,746
송計	6	197,713	92,008	78,537	78,537	392,437	839,232
口前	0	221,149	82,402	0	0	0	303,551

# 各施策名 (5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア

主な取組	車業粉	事業費(上段:見込 下段:実績)							
土は収組	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計		
1 被災者の健康管理の支援	1	744	2,000	1,567	1,000	1,000	6,311		
L	1	634	547	0	0	0	1,181		
2 児童・生徒の心のケア	2	13,078	13,273	12,725	13,945	13,945	66,966		
2 元里・主体の心のグラ	2	11,930	12,352	0	0	0	24,282		
숨計	2	13,822	15,273	14,292	14,945	14,945	73,277		
日前	3	12,564	12,899	0	0	0	25,463		

## 各施策名 (6) 被災した学校教育施設などの復旧

主な取組	事業数		.込 下段:3	実績)			
工 '& 4入小口	尹未妖	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 被災した学校施設等の復旧	1	0	0	0	0	0	0
1 版及した子校施政寺の後旧	1	136,126	0	0	0	0	136,126
2 児童・生徒の安全・安心の確保	0	0 0 0 0		0	0		
2 元星 王佐の女王 女心の唯体	0	0	0	0	0	0	0
송計	1	0	0	0	0	0	0
口前	1	136,126	0	0	0	0	136,126

## 各施策名 (7) 公共交通機関の早期復旧

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)							
土は私地	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計		
1 阿武隈急行線の通常ダイヤによる運行再開	2	16,179	37,189	96,052	73,640	30,640	253,700		
1 門氏阪志刊版の通市メイドによる建刊刊開		62,355	61,299	0	0	0	123,654		
2 町民バス・デマンドタクシーの通常運行再開		61,000	61,823	77,045	77,000	77,000	353,868		
2 町氏バス・デマンドダグシーの超市連刊 中開		61,703	62,726	0	0	0	124,429		
3 地域住民主体による新たな移動手段の確保	1	0	1,140	1,717	1,700	100	4,657		
3 地域圧氏主体による利にな物動于权の唯体	1	4	1,064	0	0	0	1,068		
송計	5	77,179	100,152	174,814	152,340	107,740	612,225		
口前	]	124,062	125,089	0	0	0	249,151		

# 各施策名 (8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)							
土は牧植	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計		
1 生涯学習環境の充実	6	6,858	8,289	7,053	7,053	7,053	36,306		
1 工程子目塚境の元夫	0	5,882	5,802	0	0	0	11,684		
2 地域文化の振興	E	1,413	2,908	2,448	1,920	1,920	10,609		
2 地域文化の派典	1	3,986	2,267	0	0	0	6,253		
3 生涯スポーツ活動の推進	2	2,134	2,134	2,451	2,176	2,176	11,071		
3 土庭へが一ヶ泊勤の推進		628	958	0	0	0	1,586		
승計	13	10,405	13,331	11,952	11,149	11,149	57,986		
口前		10,496	9,027	0	0	0	19,523		

# 各施策名 (9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理

主な取組	車業粉	事業費(上段:見込 下段:実績)						
工分外但	尹未妖	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1 災害廃棄物の処理	1	0	0	0	0	0	0	
1 火音焼業物の起生	1	61,664	0	0	0	0	61,664	
2 被災した家屋の解体等	1	0	0	0	0	0	0	
と「仮欠した家屋の併体寺	1	2,354,214	0	0	0	0	2,354,214	
송計	2	0	0	0	0	0	0	
口前	2	2,415,878	0	0	0	0	2,415,878	

## 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(1) 被災者の生活環境の確保

#### 2. 目的

	被災した町民の生活を支援するため、「地域支え合いセンター」を設置し、各種相談や見守り体制を構築して不安解消に努め
施策目的	るほか、災害見舞金の支給や被災者生活再建支援制度、義援金の配分など各種制度を活用した生活資金の確保を図ることによ
NOVICE RY	り、町民の早期の生活再建に向けた支援に取り組みます。

#### 3. 成果

指標		上段:目標値 下段:実績値							
		R2	R3	R4	R5	R6			
生活再建が完了した被災者(被災者台帳における支援対象者)の割合(%)	_	30	50	70	-	100			
興対策室】		18.8	58.8	-	-	-			

## 4. 前年度の評価

1. 133 1 22 1 21 11	
	・生活再建が完了した被災者(被災者台帳における支援対象者)の割合(%)
令和3年度	地区被災者支援会議等により被災者の再建確認が進み、目標値を達成することができた。
	災害公営住宅等の建設の工期の延長に伴い、今後の再建の判断も遅れることが課題である。

## 5. 本年度の主な取組

令和4年度	・生活再建が完了した被災者(被災者台帳における支援対象者)の割合(%)
7744 牛皮	地域移行した被災者への地域定着の支援や、日常の取り戻しに向けて支援する。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	各種相談、見守り活動の実施	「地域支え合いセンター」設置・運営 →生活支援相談員による仮設団地等巡回、相談支援など	145		ightharpoons				
		災害見舞金の支給		$\uparrow$					
		被災者生活再建支援金(基礎)の給付	146	$\rightarrow$	$\rightarrow$				
2	生活資金の支援	町税等の減免		$\uparrow$					
		医療機関での一部負担金・介護サービスの利用者負担額の免除		$\rightarrow$					
		災害義援金の配分						$\longrightarrow$	

Ι.	争身	₹ā1 Ľ	4								
No.	重点中	多字第	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	140.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		145	被災者見守り相談支援事業	被災者が、それぞれの環境の中で安心した日常生活 を営むことができるよう、孤立防止等のための見守 り支援や、日常生活上の相談を行う等の支援を行 う。	復興対策室	16,020	26,000	33,500	33,500	0	109,020
		2	INC. I JULIAN STATE OF THE STAT	える 具体的な手法等: 「地域支え合いセンター」設置運営。生活相談員に よる仮設団地等巡回、相談支援など		16,020	23,555	0	0	0	39,575
2		146	被災者生活再建支援金の給付	住居に大規模半壊以上の被害があった世帯に対し、住居の被害程度に応じて「基礎支援金」、住居の再建方法に応じて「加算支援金」を支給し、生活の再建を支援する。	復興対策室	-	-	-	-	-	-
		162	国保医療費給付事業	国民健康保険制度の適正かつ安定した運営を図る	保健福祉課	1,167,635	0	0	0	0	1,167,635
		103	四体区原頁和刊事未	ため、医療費に対する適正な保険給付を行う。	体健価性味	1,297,152	0	0	0	0	1,297,152
		172	介護サービス費給付事業	介護サービス利用者がその状態に応じた生活を送 ることができるよう、ケアプランに基づいた介護	保健福祉課	1,698,233	0	0	0	0	1,698,233
		,,_	A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR	サービスに対する適正な保険給付を行う。	A THE HELP	1,954,840	0	0	0	0	1,954,840
				計(単位:千円)		2,881,888	26,000	33,500	33,500	0	2,974,888
			<u> </u>	H  (十 元・  1)		3,268,012	23,555	0	0	0	3,291,567

<sup>※</sup> 事業№145 被災者生活再建支援金の給付事業は、制度上、本町における予算を要しないため、事業費欄に「‐」が表示されています。

#### 1. 分類

	基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
ĺ	各施策名 (項)	(2) 安心して暮らすことのできる住まいの再建

#### 2. 目的

	応急仮設住宅に入居する町民が安心して生活の再建に取り組むことのできる環境を整えるため、団地内の自治組織の育成を進
15 mm = 15	めるとともに、関係団体と連携し、適切な住環境の維持管理に取り組みます。
施策目的	また、災害公営住宅の整備や町営住宅の再建を進めるほか、独自の住宅再建支援策の実施と民間事業者による宅地造成を促進
	し、町民の意向に沿った住宅再建の支援に取り組みます。

## 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値						
1日1示	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
応急仮設住宅からの再建割合(%)【復興対策室】	_	30	50	60	100			
心心以政任七がりの丹廷前古(20) 【後典列泉主】		26.5	51.3	-	-			
災災害公営住宅整備・町営住宅再建の事業進捗率(%) 【建設課】	_	0	12.5	77.5	100			
次次音云音压七定闸·叫音压七种连切争未连抄竿(/0)【建议床】		0	0	-	-			

#### 4. 前年度の評価

### ・応急仮設住宅からの再建割合(%)

令和3年度

## でに課題がある世帯には個別事情を考慮しながら支援した。 ・災害公営住宅整備等整備及び復旧事業進捗率(%)

新型コロナウイルスやウッドショックの影響、災害公営住宅整備予定地の神明北地区が想定外の軟弱地盤であったこと等の理由 により、解体工事及び造成設計に時間を要した結果、当初より住宅の建設が遅れることとなった。

仮設住宅から再建するにあたり、漏れのない制度活用に努めた。また、応急仮設住宅の供与期間内に退去できるように、再建ま

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・応急仮設住宅からの再建割合(%)

令和4年度

退去期限が迫っている入居世帯の再建方法を確認しながらベストの再建ができるように県と連携しながら支援する。また、災害 公営や町営住宅の建設スケジュールを確認し適切な情報を提供する。

- ・災害公営住宅整備等整備及び復旧事業進捗率(%)
- ・一般社団法人丸森町復興住宅建設協議会と連携し、災害公営住宅等について、早期着工・完成を目指す。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	応急仮設住宅団地内の住環境整備	応急仮設住宅の維持管理	441		$\uparrow$		<b></b>		
1	心忌灰設住七凶地内の仕場児室開	応急仮設団地内の自治組織の立上げ・支援	No.145に包含		$\rightarrow$		<b></b>		
2	災害公営住宅整備	災害公営住宅整備 整備戸数:最大50戸	440		Ì		<b></b>		
		神明・竹谷・鳥屋の各住宅の集約・再建	437、247						
3	町営住宅再建	整備戸数:100戸程度 建設地:神明住宅敷地ほか 437、247							
		金山住宅(11戸)、コーポ金山(1戸)及びサンパレス千刈場(9戸)の修繕	428	$\rightarrow$					
		被災住宅の応急修理		$\rightarrow$					
		半壊以上の判定を受けた家屋の公費による解体及び自費解体の場合の費用償還		$\rightarrow$					
4	住宅再建支援	宅地内の土砂撤去	430	$\rightarrow$					
4	圧七円建义抜	被災者生活再建支援金(加算)の給付	No.146に包含			$\rightarrow$			
		独自の住宅再建支援	432			$\rightarrow$			
		宅地造成の支援	No.432に包含			$\longrightarrow$			
5	若者等定住支援	新婚・子育て世代等の定住促進に向けた住宅整備に対する補助	422、423						$\rightarrow$

No.	重 点 P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		111	応急仮設住宅供与事業	応急仮設住宅の維持管理	建設課	5,320	5,102	4,764	3,800	0	18,986
1		441	心态以政压七供子事来	心心以放圧七の維持官生		5,228	5,094	0	0	0	10,322
2	1	440	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活 の早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を 図る。 建設課	0	320,750	675,056	1,500,000	1,000	2,496,806		
2	2	440	<u> </u>	整備戸数50戸 (木造平屋14戸、RC造5階建36戸) 建設地:神明北地区	建议硃	15,451	36,394	0	0	0	51,845

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	事業費(上段:見込		下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
3	①	247	まちづくり寄附金事業(ふるさと		企画財政課	26,723	37,773	71,500	80,000	90,000	305,996
	)		納稅)	また、地方創生応援税制(企業版ふるさと納税制度)を活用し、町外企業から寄附金を募り、復旧・ 復興の財源を確保する。		52,612	57,889	0	0	0	110,501
4	①	437	町営住宅建替・改修事業	既存住宅の老朽化へ対策を実施し、利用者に安全安心で快適な住宅を提供する。 ①改修可能住宅については、耐震改修・パリアフリー化等による住宅個別改修を実施する。 ②改修不能箇所については、建て替えを実施す	建設課	0	1,714,400	2,219,147	0	0	3,933,547
	)		SILOZI WOTA	る。 ③令和元年東日本台風により被害のあった住宅の建替を行う。 建替:神明地区90戸・竹谷地区20戸		231,046	257,140	0	0	0	488,186
١		400		丸森町住宅再建促進事業補助金 建設・購入:100万円	7-5-0	0	15,000	6,000	0	0	21,000
5		432	住宅再建促進事業(独自支援)	土地取得(加算):50万円"	建設課	19,900	30,500	0	0	0	50,400
6		422	定住促進事業(補助金)	新婚・子育て・新規転入世帯の定住を促進し、さ らに空家の利活用を促進することで町の活性化を図 るため、対象者に対して住宅取得、リフォーム、民	子育て定住推進課	35,000	24,000	35,000	35,000	35,000	164,000
				間賃貸住宅家賃、空家再生事業、被災者のグリーン ステージ上滝購入について助成を行なう。		11,844	13,088	0	0	0	24,932
7		423	移住・定住サポートセンター事業	町内に移住を希望する方への情報提供及び相談業務を行なうサポートセンターを設置・運営する。 また、地域おこし協力隊の助力を得ながら、転入者ならではの視点を活かした移住に関する相談活動	子育て定住推進課	5,311	13,771	16,384	14,084	14,084	63,634
,		423	BE KEYN TEVY TX	を実施する。  ●移住・定住相談  ●空家の情報提供  ●地域の受皿整備	J PJ C ALL INC. JEAN JEAN	5,194	12,596	0	0	0	17,790
	0	120	若者定住促進住宅管理事業	若者定住促進住宅への入居を積極的に推進すると ともに、入居者の満足度を高めるよう快適な環境を	建設課	778	0	0	0	0	778
	1	420	有目足证促选证书旨任事未	提供する。 対象施設:サンパレス大舘、サンパレス千刈場	建议体	87,718	0	0	0	0	87,718
		430	丸森町住宅地崩落土砂撤去等事業	自然災害により流入した、宅地内の土砂撤去に対	建設課	0	0	0	0	0	0
		430	アル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	し、補助金を交付する。		3,416	0	0	0	0	3,416
			被災住宅応急修理事業	令和元年東日本台風災害により被災した住宅の応	建設課	0	0	0	0	0	0
	急修理を行う。					40,513			0	0	,
	合計 (単位:千円)							3,027,851	1,632,884	140,084	7,004,747
					472,922	412,701	0	0	0	885,623	

#### 1. 分類

	基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
ĺ	各施策名 (項)	(3) 地域コミュニティの活性化

#### 2. 目的

	仮設住宅等で暮らす町民同士のコミュニケーションを円滑にするため、交流を図る場の創設など、コミュニティとしての絆を
	深める幅広い取組を進めます。
施策目的	被災者等が共に手を携えて地域コミュニティの活性化を図るための拠点となるまちづくりセンターや住民集会施設の復旧に取
	り組むほか、住民自治組織や関係団体と復興に向けた連携強化を図ります。また、町内各地区の課題解決を担うリーダーの育成
	など、地域コミュニティの活性化に向けた取組を進めます。

## 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値						
1H1/示	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
也区別計画事業に対する参加者(人/年)【企画財政課】 2		16,000	13,000	15,000	-	28,500		
		12,532	14,747	-	1	-		
まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体)【企画財政課】		11	11	9	-	15		
よりライケ治動団体数 本間 0団体を音も (団体) 【正画別政味】	8	8	8	1	ı	-		
住民集会施設の復旧件数(件)【企画財政課】	_	3						
工以未去心心の後に什么(什)【正画州以味】		3						
仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年)【復興対策室】	_	25	380	260	-	100		
		462	335	-	-	-		

#### 4. 前年度の評価

4. 的午及少計画	
	・地区別計画事業に対する参加者(人/年)
	コロナウイルス感染症の蔓延防止により事業の中止や縮小が余儀なくされたが、対策をとりながら可能な範囲で事業を実施し
	た。
	地域住民の少子高齢化がより顕著となりコロナ禍による意欲低下も感じられる。
	・まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体)
令和3年度	コロナ禍による活動制限でも自治組織においてはできる限りの活動を実施した。
	コロナ禍による影響もあり新たな団体立上げの機運は少ない。
	・仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年)
	仮設住宅でサロン等をすることにより孤立防止、新しい環境での不安解消に努めることができた。また、住民活動も定着してい
	<b>ప</b> .
	仮設住宅から地域へ戻ることを想定して、各自治組織との連携なども視野に入れた取り組みも必要である。

## 5. 本年度の主な取組

#### ・地区別計画事業に対する参加者(人/年)

コロナ禍における新たな生活様式の中で、地域課題に寄り添ったまちづくり活動を推進する。

・まちづくり活動団体数 ※NPO団体を含む(団体)

令和4年度

必要に応じ、まちづくり活動団体の立上げを支援する。

・仮設住宅団地内でのコミュニティづくり活動実施件数(件/年)

サロン等や自治組織等の事業への参加を通して地域移行支援を目指しつつ、自治組織との連携で新規参加者を増やす。また、このような取り組みが地域コミュニティ形成支援の促進となるよう心掛ける。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	組織・団体等が連携した、被災町民のコミュニティづくりに対	147. 229						
	する支援	147, 223						
	関係団体との連携強化、リーダー育成	223、234 1						$\downarrow$
1 地域コミュニティの活性化	まちづくりセンター(町民広場、大内山村広場、大耕農村広場	233						
	等を含む)の復旧							
	住民集会施設の復旧	217	$\rightarrow$					
	被災行政区の行政区割の見直し検討	278					$\longrightarrow$	

No.	重点P	実計 №	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J					R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		147	被災町民のコミュニティづくりに	応急仮設住宅等で生活する町民同志の円滑なコ ミュニケーションを形成するため、交流を図る場の	復興対策室	0	0	0	0	0	0
1		147	対する支援	創設など関係団体・組織と連携し、コミュニティづ くりに対する支援を行う。	後與別來至	0	0	0	0	0	0

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
2		223	まちづくり人材育成事業	自立した組織経営ができる組織づくり等を目指 し、講師による勉強会などの開催に支援を行う。ま た、各地域ごとに取り組もうとしている事業につい	企画財政課	0	126	169	169	169	633
		223	\$ 9 7 1 7 NN H M F #	て、コーディネートや専門的なアドバイスが必要な 人材を派遣し、自主的なまちづくり活動を支援す る。	正国刑政体	0	0	0	0	0	0
3		230	復興推進事業	「丸森町復旧・復興計画」の策定・管理のほか、復 興事業全般に係る企画立案及び総合調整、関係機関	復興対策室 —	1,975	1,800	991	991	991	6,748
3		200	(X大)正仁于木	との連絡調整等を行う。	ZX//XI	10,967	786	0	0	0	11,753
4		222	まちづくりセンター管理事業	災害や老朽化に伴うまちづくりセンター等の修繕 で住民自治組織が個別に賄えない大規模な修繕等を	企画財政課	7,433	18,128	11,088	5,636	5,636	47,921
4		233	よりラくりピクター自任事業	行う。また、まちづくりセンター等の清掃等の委託 を行う。	正凹別以床	7,523	10,988	0	0	0	18,511
5		234	複合的コミュニティ検討事業	関係団体との連携強化を図り、被災町民のコミュニ	企画財政課	0	10,883	7,200	7,200	7,200	32,483
			ELECTIVE TO THE PROPERTY OF TH	ティづくりを支援する。	企画財政課 -	0	9,000	0	0	0	9,000
6		278	行政区運営事業	行政区による町政運営を行うことにより、住民へ のきめ細かなサービス提供を図る。行政運営推進委	総務課	30,135	32,000	32,022	32,000	32,000	158,157
		210	门以位廷百事朱	員が切れ目なく選出されるよう業務の見直しを行 う。	MU 177 BA	30,840	31,340	0	0	0	62,180
7		229	集落支援員事業	総務省所管の「集落支援員」制度を活用した事業。集落支援員(地域活性化支援員)を設置し、地域への目配りとして、地域の巡回等を行い、地域の方との話し合いを通して地域の課題解決に取り組む。	企画財政課	0	0	32,000	32,000	32,000	96,000
,		223	本信人収欠す本	また、復興に伴うイベント活動も自治組織の地区別 計画と連携して行い、コミュニティの再構築を図る ことを目的とする。	正凹則以誄	0	0	0	0	0	0
		217	住民集会施設整備事業(補助金)	地域住民相互の共同意識の高揚を図り、自主的な 地域活動を助長するため、地域における住民集会施	企画財政課	4,500	0	0	0	0	4,500
		LII	(III) (III) (III) (III) (III) (III)	設の整備を行う住民組織に対して補助金を交付		1,406	0	0	0	0	1,406
				計(単位:千円)		59,043	62,937	83,470	77,996	77,996	346,442
				F   L ・     ] <i> </i>		50,736	52,114	0	0	0	102,850

#### 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(4) 保健・医療・福祉の充実

#### 2. 目的

被災した保健センターと丸森町国民健康保険丸森病院の各種設備の復旧を進めるほか、地域包括ケア病床の導入など病床機能 転換をはじめとした丸森病院の経営改革を推進し、町民の安全・安心を確保する医療体制の整備を進めます。 また、被災した丸森たんぽぽこども園の早期復旧を図り、安心して子どもを預けられる環境の整備に向けた支援に取り組みま す。

#### 3. 成果

指標			上段:目	標値 下段	と: 実績値	
1日1차	R1	R2	R3	R4	R5	R6
丸森病院の復旧事業進捗率(%) 【丸森病院】		100				
L株内院の後口事未進抄率(20) 【N株内院】 		100	/		/	
力态库院の地域匀括左ア库庄利田家(%)【力态库院】	_	70 70 70 -	-	70		
n森病院の地域包括ケア病床利用率(%)【丸森病院】	_	74.2	69.7	-	-	-
保育所 (こども園) 定員充足率 (%) 【子育て定住推進課】	80	90	90	100	-	100
休月が  (ここも図) だ貝がた学 (70)   1月 (たけ状に体)	00	93	98	-	-	-

#### 4. 前年度の評価

・丸森病院の地域包括ケア病床利用率 (%)

新型コロナウイルスの影響により、入院患者数が減少した。

・保育所(こども園)定員充足率(%)

令和3年度

教育・保育認定、利用調整を速やかに行い待機児童が出ないよう努めた。また、国の保育料無償化制度とは別に町独自に第2子 以降保育料等の無償化を実施することで保護者の経済的負担の軽減を図り、保育施設が利用しやすい環境を整備した。 町内の保育施設全てが私立となったため、継続的に運営事業者との連携を強化し、教育・保育環境の整備を図っていく必要がある。

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・丸森病院の地域包括ケア病床利用率 (%)

目標値を上回る利用率となるよう周知等に努める。

令和4年度

・保育所 (こども園) 定員充足率 (%)

・町内の保育施設全でが私立となったため、運営事業者との情報共有及び連絡調整を密にし、保育の量の確保と質の向上を図る。(社協、保育施設長、町の合同会議の開催)

#### 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	丸森病院の医療機器の復旧	126	$\qquad \qquad $					
	冷暖房設備の改修	No.126に包含					<b></b>	$\rightarrow$
1 地域医療体制の整備	地域包括ケア病床の導入など病床機能転換をはじめとした丸森	275						
	病院の経営改革	215						
	保健センターの復旧	122	$\uparrow$					
	丸森たんぽぽこども園の復旧		$\rightarrow$					
	大内保育所を私立保育所として社会福祉協議会で運営							$\longrightarrow$
2 子育て環境の整備	第2子以降児童保育料・副食費の無料化	5						$\longrightarrow$
2 」目で環境の企画	放課後児童クラブの運営(民間委託)	6						$\rightarrow$
	子育て世代包括支援センターの設置に向けた検討及び設置運営	8						$\rightarrow$
	子ども家庭総合支援拠点の設置に向けた検討及び設置運営							$\rightarrow$

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	(2)	126	26 国民健康保険丸森病院医療機器等整備事業	安心安全な医療を提供するため、施設設備及び医療機器等の更新を行う。	丸森病院	121,651	0	0	0	313,900	435,551
	•	120		MUMBER OVER CITY O		130,008	0	0	0	0	130,008
2	(2)	275	公営企業経営戦略実践事業(病	丸森病院新改革プランの実践により、他会計から の繰入金を増加させず、今後導入する機械設備や増	丸森病院 ——	0	3,000	0	0	0	3,000
2	(4)	213	院)	大する老朽設備の修繕・更新が計画どおり行えるよ う、経営健全化を図る。	入6未未7円19元	0	0	0	0	0	0
3		5	5 第2子以降保育料無料化事業 町内に住む第2子以降児童の保育料等を無料化 し、子育でに係る経済的負担を軽減する。 デオ	町内に住む第2子以降児童の保育料等を無料化 フェ	子育て定住推進課	19,629	20,830	16,845	16,845	16,845	90,994
		5		丁月に足圧推進課	16,353	15,088	0	0	0	31,441	

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
4		6	町内の放課後児童クラブの適正な運営及び施設の	53,119	66,588	59,331	59,331	59,331	297,700		
		O	<u> </u>	整備を図る。	71,991	65,232	0	0	0	137,223	
5		Q	ズに対し、総合的相談支援を提供する体制を整備する。 各種事業・行事の運営のため、保健センターの維持管理を行う。	子育て定住推進課	0	1,590	2,361	2,361	2,361	8,673	
3		0		ズに対し、総合的相談支援を提供する体制を整備す		0	2,082	0	0	0	2,082
		122		持管理を行う。	保健福祉課	3,314	0	0	0	0	3,314
						2,797	0	0	0	0	2,797
				·計(単位:千円)	•	197,713	92,008	78,537	78,537	392,437	839,232
				高 (半四·11]/		221,149	82,402	0	0	0	303,551

#### 1. 分類

	基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
ĺ	各施策名(項)	(5) 被災者及び児童・生徒の心と身体のケア

#### 2. 目的

	被災した町民の健康状況の把握を行い、「地域支え合いセンター」をはじめとした各関係機関との連携を図りながら、きめ細
***	かな支援を行うことにより、生活の再建に取り組む町民をサポートします。
施策目的	また、学校に配置するスクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)による相談体制の充実を図るほ
	か、各家庭との連携を密にすることにより、児童・生徒の不安解消に努めます。

#### 3. 成果

指標			上段:目標	票値 下段	设:実績値					
		R2	R3	R4	R5	R6				
小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件) 【学校教育課】	231	500	500	300	-	188				
小・中子仪元里主体に示る人/一ルガリノビノ一伯畝什奴(叶/ 【子仪教月跡】	231	524	354	-	-	-				
精神的不安傾向のある被災者の割合(%)【保健福祉課】	9.0	5.0	5.0	5.0	-	5.0				
行門中リイト外	5.0	5.4	10.0	-	-	-				

#### 4. 前年度の評価

#### ・小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件)

・必要に応じてSCの訪問日数を増やすなどし、相談しやすい環境を整えた。児童生徒の抱える問題が被災によるものの他、時間の経過に伴い複合的になってきている。

#### 令和3年度

## ・精神的不安傾向のある被災者の割合(%)

・精神的不安傾向にある被災者の割合は増加した。令和2年度は在宅被災者を含めて調査を行ったが、令和3年度は応急仮設住 宅入居者を対象に調査を行ったため、大幅に母数が減少したことも一因と考えられる。精神面の問題を抱えている方に対して、 みやぎこころのケアセンターの協力を得ながら訪問等を通して、こころの健康づくりに向けた継続的な支援を行った。

## 5. 本年度の主な取組

	・小・中学校児童生徒に係るスクールカウンセラー相談件数(件)
	被災を一つの要因とし、児童生徒の状況に応じた様々な面からのサポートを実施する。
令和4年度	・精神的不安傾向のある被災者の割合(%)
	プレハブ仮設入居者の心身不調等の割合が高かったため、健康教育、健康相談、個別訪問等により、継続的な支援を行う。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
F		健康調査・保健師等の訪問による健康状態の把握と要フォロー	108						
	1 被災者の健康管理の支援	者への支援	100						
		「地域支え合いセンター」設置・運営→生活支援相談員による	再掲						
		仮設団地等巡回、相談支援など【再掲】	<del>11)</del> 76)						
	2 児童・生徒の心のケア	SC・SSWの配置、心のケアハウスによる支援	55、68						ightharpoons

7.	争耒	三四									
No.	重点户	実計	事業名	事業概要	担当課	事業費(上戶		:見込	:見込 下段:実		単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		100	8 被災者健康支援事業	被災者の生活や健康面の変化を把握しながら必要 なこころのケア等の対策を実施することにより、被	保健福祉課	744	2,000	1,567	1,000	1,000	6,311
1		100		災者の心身の健康の保持と自立した生活を支援す る。		634	547	0	0	0	1,181
2		55	スクールソーシャルワーカーの配 題* ソー	いじめ・不登校など、児童生徒の抱える様々な問題や生徒指導上の課題に対応するため、スクール	学校教育課	2,343	2,332	2,352	2,352	2,352	11,731
		55		ソーシャルワーカーを配置し、学校の教育相談体制の充実を図る。		1,320	1,574	0	0	0	2,894
3		60	68 子どもの心のケアハウス事業	不登校など学校生活に困難がある児童生徒への自立支援と居場所づくりのため、「丸森町子どもの心のケアハウス」を設置し、学校や関係機関と連携し	学校教育課	10,735	10,941	10,373	11,593	11,593	55,235
3		00		つつ、児童生徒やその保護者からの相談対応や学習 支援、再登校支援などを行い、早期の学校復帰や自 立支援を目指した体制を整備する。		10,610	10,778	0	0	0	21,388
	A=1 (\(\alpha\tau_+\tau_						15,273	14,292	14,945	14,945	73,277
				計(単位:千円)		12,564	12,899	0	0	0	25,463

#### 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(6) 被災した学校教育施設などの復旧

#### 2. 目的

	被災した金山、筆甫及び耕野の各小学校並びに学校給食センターの早期復旧に取り組み、児童の学習環境を確保します。
施策目的	また、今後起こりうる災害に備え、学校現場の災害対応のあり方を検討し、児童・生徒の安全・安心を確保する体制の構築に
池泉日的	取り組みます。

#### 3. 成果

<b></b> 指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値					
14 伝		R2	R3	R4	R5	R6	
学校施設の復旧事業進捗率(%)【学校教育課】		100			/		
子仪旭政の後旧争未進抄竿(カ)【子仪教月誌】			//	/	/		
学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し・公表【学校教育課】		一部整備	一部整備	一部整備	-	公表	
		一部整備	一部整備	-	-	-	
学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年)【学校教育課】		3	3	3	-	3	
		3	2	-	-	-	

## 4. 前年度の評価

#### ・学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し・公表

東日本台風被害を受け、防災主任を中心にマニュアルの改訂を適宜行った。

令和3年度

・学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年)

各学校において、地震や火災等の災害を中心とした避難訓練及び引渡し訓練を工夫して実施した。

令和4年度の小学校再編後は学区が広がることを想定した新たな課題の洗い出しが必要である。

令和4年度の小学校再編後は学区が広がることを想定した訓練の実施が必要となる。

#### 5. 本年度の主な取組

## ・学校防災マニュアルの大雨による災害部分の見直し・公表

令和4年度

防災主任者会を中心に情報交換を行いながら、令和 4 年度の小学校再編後に新小学校区を想定した整備を進める。

・学校防災訓練(地震・台風等を想定)の実施回数(回/年)

各学校防災主任を中心に、ショート訓練等新たな訓練を取り入れる。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災した学校施設等の復旧	金山、筆甫及び耕野の各小学校及び学校給食センターの復旧		$\rightarrow$					
2 児童・生徒の安全・安心の確保	児童・生徒への防災教育の推進、学校におけるマニュアル見直し							$\rightarrow$

No.	重点P	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	140.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
			公立学校施設災害復旧事業		0	0	0	0	0	0	
					子仪教育体	136,126	0	0	0	0	136,126
					•	0	0	0	0	0	0
				計(単位:千円)		136,126	0	0	0	0	136,126

## 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(7) 公共交通機関の早期復旧

## 2. 目的

	本町にとって重要な公共交通機関である阿武隈急行線について、沿線自治体と一丸となり、被災箇所の復旧と通常ダイヤによ
	る運行の再開に向けた取組を進めます。
施策目的	また、町民の身近な交通手段である町民バス及びデマンドタクシーについて、幹線道路の早期復旧によりルートの確保を図
	り、運行会社をはじめとした関係機関との連携により、通常運行再開に向けた取組を進めるほか、町民にとって利便性が高い、
	新たな移動手段を、地域住民と行政が話し合いを重ねながら、検討を行います。

## 3. 成果

指標		上段:目標値 下段:実績値					
		R2	R3	R4	R5	R6	
阿武隈急行の運行本数(本/日)【企画財政課】		46					
		46					
阿武隈急行線利用者数(千人/年)【企画財政課】		179	179	179	ı	179	
		90	134	-	ı	-	
バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)(人/年)【企画財政課】	49,994		70,000	70,000	ı	70,000	
、不守五六义进州用有数(四武陵志门旅陈、)(八/千)【正凹州政际】			40,035	-	-	-	

# 4. 前年度の評価

	・阿武隈急行線利用者数(千人/年)
令和3年度	前年度より乗降者数が増加しているが、コロナ等の影響により、基準値までの乗降者数は戻ってきていない。
市和 3 年及	・バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)
	新型コロナウイルス感染症拡大や、人口減少等の影響により、利用者数が減少している。

## 5 本年度の主な取組

5. 本午及の土な収益	1
	・阿武隈急行線利用者数(千人/年)
	引き続き、丸森町阿武隈急行線利用促進協議会を通じて阿武隈急行の利用促進に繋がるよう支援していく。
令和4年度	・バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)(人/年)
	引き続き、関係事業者等と連携し利用者の回復に努める。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 阿武隈急行線の通常ダイヤに	被災箇所の復旧	444		$\Longrightarrow$				
よる運行再開	沿線自治体が連携した鉄道事業者への支援	444、445、449		Ì				
2 町民バス・デマンドタクシー	幹線道路復旧によるルート確保	No.207に包含					Î	
の通常運行再開	運行会社等関係機関との調整	447、448			ightharpoons			
3 地域住民主体による新たな移	地域住民と行政が連携したワークショップ等の開催による検討	No.///8/- 匀今						
動手段の確保		10.77012 23 2						

No.	重点P	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) <sub>単位:千円</sub>						
	J	IVO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1		阿武隈急行株式会社が行う施設の修繕、省令に基づいた設備導入及び老朽化した車両更新などの一部 費用を補助する。		企画財政課	10,198	36,508	95,412	73,000	30,000	245,118		
		777	EJ PÓLY (I WANGEL)	また、台風第19号による被災箇所の復旧について 国・県・沿線自治体と連携して費用の一部を補助す る。	正四对政体	62,227	60,659	0	0	0	122,886	
2		445	阿武隈急行線沿線開発推進事業	沿線市町及び阿武隈急行株式会社で構成する阿武 隈急行沿線開発推進協議会に加入し、阿武隈急行線	企画財政課	128	681	640	640	640	2,729	
۷		440	門瓜恢心目縁归縁用光推進事業	に関係するイベントの開催や情報誌の発行などを行 う。	正凹別以床	128	640	0	0	0	768	
3		民間運送事業者への委託により、町民バス 6 路線 を運行する。 企運行する。	21,000	20,589	26,036	26,000	26,000	119,625				
3		441	™」以ハハク注□ ず未	また、町内に乗入れしている白石市民バス2路線 の運行経費を負担する。	企画財政課	19,635	20,414	0	0	0	40,049	

No.	重 点 P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	下段:	単位:千円		
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
4		448 デマンドタクシー運行事業 (補助 金) 商工会が運行しているデマンドタクシーの運行経 費を補助する。	企画財政課	40,000	41,234	51,009	51,000	51,000	234,243		
-			費を補助する。	正圖別以床	42,068	42,312	0	0	0	84,380	
5		路線バス、デマンド交通などの公共交通について、効率的な運行を目指しバス路線の再編を検討す	企画財政課	0	1,140	1,717	1,700	100	4,657		
	449 新たな地域公共交通検討事業	る。また、地域住民と行政が連携し、地域住民主体 の新たな移動手段について検討する。	正画別以味	4	1,064	0	0	0	1,068		
	合計(単位:千円)				71,326	99,012	173,097	150,640	107,640	601,715	
					124,058	124,025	0	0	0	248,083	

#### 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(8) 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

#### 2. 目的

施策目的

町民だれもが、生涯にわたり学び、文化に触れ、スポーツに親しむことができるような機会と場の充実を図ることにより、夢と志を抱いて成長し、町に愛着と誇りを持つ次代を担う人材の育成に向けた取組を進めます。

#### 3. 成果

<b>华</b> 梅	基準値	上段:目標値 下段:実績値					
指標 座の参加者数(人/年)【生涯学習課】 修の参加者数(人/年)【生涯学習課】 ポーツ大会参加者数(人/年)【生涯学習課】	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
久插逹应の	574	1,400	1,400	500	-	730	
住住時座の参加有数(八/牛)   土柱子自体	374	150	253	-	-	-	
<b>久</b> 種莊悠の若加老粉 (↓ /年) 【生涯党羽钿】	473	700	700	475	-	475	
住住町16の参加有数(八/牛)   土柱子自体	413	119	175	-	-	-	
広様フポーツ十今会加 <i>2</i> 粉( ) / 年) 【生涯党羽頭】	517		300	300	-	800	
仏域へ小 「 ) 八	517		225	-	-	-	

#### 4. 前年度の評価

#### ・各種講座の参加者数

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で研修会の機会は減ったが、感染対策をしながら出来る範囲で学習する機会を提供し、参加を促した。

#### ・各種研修の参加者数 (人/年)

令和3年度

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で研修会の機会は減ったが、限られた範囲で研修の機会を提供し、参加を促した。

#### ・広域スポーツ大会参加者数

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら、各種スポーツ大会・広域スポーツ大会等のスポーツを実践できる機会を 提供した。

今後も感染対策を万全にしたうえで参加者が増える取り組みを行う必要がある。

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・各種講座の参加者数

新型コロナウイルス感染症対策をしながら、学習する機会の充実を図る。

## ・各種研修の参加者数(人/年)

令和4年度

新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じ、工夫しながら住民自治組織職員等の研修の場の提供や研修機会の充実を図る。 ・広域スポーツ大会参加者数

スポーツ推進委員は町のスポーツ普及・振興には欠かせない存在であり、今後とも体験会などを通して資質や指導力向上に努めていく。新型コロナウイルス感染症拡大対策のうえで、各種スポーツ大会の無理のない範囲で可能なニュースポーツ等の機会を提供し、町民の心と体の健康を支援していく。

#### 6. 復旧・復興期間の取組予定

	Della Des Crasics : prima s								
	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	生涯学習環境の充実	各種講座の開催や出前講座などによる学びの場の提供、ふるさ	74、75、76、78.						
1	王庭子百塚境の元夫	と教育の推進による郷土愛を持った人材の育成	82、83						
2	地域文化の振興	文化財の保存・継承と民俗芸能鑑賞のつどいの開催などによる	79、80、87、88						_
_	地域文化の拡興	伝統文化の継承、後継者育成支援	90						
3	生涯スポーツ活動の推進	スポーツ団体の活動や各種大会開催の支援、スポーツ推進委員	84、85						
1	王庭スポーク治勤の推定	の活動促進によるニュースポーツの普及促進	04, 03						

No.	重 点 P J	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業 R2	費(上段 R3	t: 見込 R4	下段:	実績) R6	単位:千円合計
1		7/	成人教育事業	大学等の教育機関や各種社会教育団体等と連携 し、一般成人を対象とした質の高い講座・講習会を 開催し、知識や技能の習得を図り、学習意欲を喚起	生涯学習課	60	100	128	128	128	544
		14		開催し、丸蔵や技能の皆特を図り、子音息飲を喚起することにより、自ら学ぶ生涯学習社会の構築に寄与する。	工涯于自味	0	107	0	0	0	107

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
2		75	高齢者教育事業	高齢者の社会参画を進めるために、教養を深め、 技術を習得する講座を開催し、健康づくり、生きが いづくり、仲間づくりの機会を提供する。	生涯学習課	56	156	175	175	175	737
				また、高齢者団体に仲間づくりと社会参画を促す よう、的確な指導・助言を行う。		0	86	0	0	0	86
3		76	女性教育事業	女性の教養を深め、仲間づくりを推進するため、 要求課題・必要課題について学習会、講話、実技、 研修会等を開催する。また、女性団体への活動を支	生涯学習課	175	215	205	205	205	1,005
				「「「「「「」」」が 「「」」では 「」では に 「」では に に に に に に に に に に に に に		120	5	0	0	0	125
4		78	少年教育事業(補助金等)	もの育成を図る。 子ども会育成会の活動を支援し、子どもの活動を	5.		1,671	457	457	457	4,671
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	助長する。 児童の放課後の安全な活動ができるよう指導員を 配置し見守る。		1,079	1,168	0	0	0	2,247
5		00	生涯学習活動推進事業	学校・家庭・地域の協働による生涯学習の推進を 図るため、町民のつどいの開催、出前講座の推進、	生涯学習課	572	1,781	1,677	1,677	1,677	7,384
5		02	注	図るため、町民のうといめ開催、田前調産の推進、 各種生涯学習情報の提供などを行う。	土涯子自誅	109	246	0	0	0	355
		00	ᆄᆃᅺᇵᆙᄷᆍᄴ	図書の整備・充実を図り、住民のニーズに応えら れるようにするとともに、読み聞かせポランティア 講座を開催し、地域人材を育成するとともに、子ど	シンティア した、子ど		4,366	4,411	4,411	4,411	21,965
6		83	読書活動推進事業	もへの読み聞かせ会を開催することにより幼少期から本にふれる機会をつくり、読書活動を推進していく。	生涯学習課	4,574	4,190	0	0	0	8,764
7	70		子ども向け郷土誌作成事業	小中学生に郷土の歴史や文化財について学習・理解してもらい郷土愛を育てるため、平成27年度より子ども向け郷土誌作成委員会で取りまとめた資料を生	生涯学習課	0	905	0	0	0	905
,		13	] C 句刊的 柳上的旧风争来	もとに平成28年度に「丸森町子ども郷土誌」を発刊した。5年ごとに内容を見直し、改定を行う。	土涯于自床	0	917	0	0	0	917
				町の歴史文化について学習する機会を提供し、理解を深めてもらい、次世代へ伝えるとともに、郷土 愛あふれる人材を育成する。		0	40	40	40	40	160
8		80	歷史文化伝承人材育成事業	町全体の歴史を講義で学ぶほか、実際に現地を訪れ、文化財に触れ、地元住民に話を聞く生きた学習を住民自治組織との連携により実施する。	生涯学習課	0	0	0	0	0	0
9		87	文化財保護事業	一般町民や文化財保存団体等のふるさと理解・文 化財愛護精神の高揚及び伝承文化の保存継承と活用	生涯学習課	1,203	1,616	2,055	1,527	1,527	7,928
J		01	入门房外成于米	を図る。	工准于日际	3,776	1,140	0	0	0	4,916
10		88	文化財研修会事業	町民の歴史学習の支援、史跡及び文化財の理解と	生涯学習課	0	35	41	41	41	158
				郷土愛の高揚を図る。	7	0	0	0	0	0	0
11		90	郷土芸能等継承活動事業	郷土の文化や郷土芸能の伝承活動を通して町民の	生涯学習課	210	312	312	312	312	1,458
				ふるさとを理解・郷土愛を育てる。 		210	210	0	0	0	420
12		84	ニュースポーツ等推進事業(補助金等)	誰もが手軽にスポーツを楽しめるように、レクリ エーションスポーツ、ニュースポーツを普及し、健 康づくり、生きがいづくりを進めるとともに、地域	生涯学習課	489	469	789	514	514	2,775
				コミュニティの活性化を図る。		323	518	0	0	0	841
13		85	スポーツ活動振興事業(補助金	社会体育の振興を図るため、スポーツ推進委員活動の活発化と指導者の養成を図るとともに、各種大会等によりスポーツの機会を提供し活動を推進す	生涯学習課	1,645	1,665	1,662	1,662	1,662	8,296
10	13 8		等)	る。 社会体育団体の活動に対し支援を行い、社会体育 活動及び推進体制を整備する。	生 <u>准</u> 子資課	305	440	0	0	0	745
			Ê	計(単位:千円)		10,405 10,496	13,331 9,027	11,952 0	11,149	11,149	57,986 19,523

## 1. 分類

基本施策名(章)	1 安らぎのある暮らしの再建
各施策名 (項)	(9) 災害廃棄物・堆積土砂の早期処理

# 2. 目的

	河川の氾濫や土砂災害により発生した膨大な量の災害廃棄物について、各自治体の協力を得ながら、迅速かつ適正に処理を進
施策目的	めます。
NGW CITY	また、被災した家屋の解体や堆積土砂の撤去について、国の補助制度を活用し、町民の早期の生活再建に向けた取組を進めま
	す。

## 3. 成果

指標	基準値 上段:目標値 下段:実績値						
1月7次	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
被災家屋等の公費・自費解体件数(件)【災害廃棄物対策室】	-	280					
似火水圧守のム貝・日貝肝仲什奴(け)【火古疣米物刈泉主】	-	280					
民有地内堆積土砂の撤去件数(件)【災害廃棄物対策室】	-	212					
広行地門	-	212					

4.	本年度の主な取組	(日)
4.	中内の工な収組	

5	本年	度	10:	Ì	ナト	Ħν	絍

主な取組(目)	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~	
1 災害廃棄物の処理	災害廃棄物処理実行計画による木くず、可燃物、不燃物、コンクリートがら、金属くずなど種類別の適正な処理		$\longrightarrow$					
2 被災した家屋の解体等	半壊以上の判定を受けた家屋の公費による解体及び自費解体の場合の費用償還【再掲】		$\rightarrow$					
2 放火した水産の肝体守	宅地内の土砂撤去【再掲】	再掲	$\rightarrow$					

0. <del>李</del> 木町目											
No.	重点P	実計:	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:実績)		単位:千円
	J	No.					R3	R4	R5	R6	合計
			堆積土砂排除事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、 都市計画区域内の宅地内のがれき混じり土砂の撤去		0	0	0	0	0	0
			在原上 <i>以</i> 亦称·李杰	を行う。 (国交省補助事業)		61,664	0	0	0	0	61,664
			災害等廃棄物処理事業	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とし、	町民税務課	0	0	0	0	0	0
		<u>火</u> 占守疣来彻处 <u></u> 生事未	災害廃棄物の撤去を行う。(環境省補助事業)	-3 P-0-0-07 BK	2,354,214	0	0	0	0	2,354,214	
	合計(単位:千円)						0	0	0	0	0
				2,415,878	0	0	0	0	2,415,878		

# 基本施策名 2 災害に強く魅力あふれるまちの創造

単位:千円

X	4	取組数	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段:第	実績)	
	)J	4人/1五女人	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
合	計	11	27	3,996,230	4,514,340	1,744,319	2,337,276	186,594	12,778,759
	П	11	21	1,285,034	3,490,914	0	0	0	4,775,948

# 各施策名 (1) 防災体制の強化

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段:	<b></b> [績)	
土な秋旭	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 防災体制の強化	1./	105,380	107,599	92,638	97,595	84,007	487,219
1 別及体制の強化	14	92,976	104,410	0	0	0	197,386
合計	1./	105,380	107,599	92,638	97,595	84,007	487,219
口育!	14	92,976	104,410	0	0	0	197,386

## 各施策名 (2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成

主な取組	事業費(上段:見込 下段:実績)						
上る状性	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 地域防災体制の強化	2	3,259	3,341	3,227	3,227	2,587	15,641
1 地域的火体的の強化		2,148	2,109	0	0	0	4,257
승計	2	3,259	3,341	3,227	3,227	2,587	15,641
□ Ā I	2	2,148	2,109	0	0	0	4,257

# 各施策名 (3) 上下水道などのライフライン復旧

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段:	実績)	
土は私地	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 ライフライン復旧	1	228,640	0	0	0	0	228,640
1 ノイノノイン後口	4	261,428	94,303	0	0	0	355,731
2 非常時における対策の検討	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
숌計	4	228,640	0	0	0	0	228,640
口前		261,428	94,303	0	0	0	355,731

# 各施策名 (4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)						
工化机图	尹未玖	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1	1 道路・橋梁の復旧 0.	0	0	0	0	0	0	
1 追昭・侗未の後旧		0	0	0	0	0	0	
2 道路・橋梁の復旧・機能強化	1	3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451	
2 追給・倘朱の後旧・筬形烛化	1	269,351	2,954,857	0	0	0	3,224,208	
습計	1	3,528,451	4,100,000	0	0	0	7,628,451	
口前	1	269,351	2,954,857	0	0	0	3,224,208	

# 各施策名 (5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水

主な取組	主な取組 事業数						△ 下段:実績)			
土な玖恒	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計			
1 河川の復旧・治水対策	0	0	0	0	0	0	0			
	0	0	0	0	0	0	0			
2 砂防施設の設置等	0	0	0	0	0	0	0			
	U	0	0	0	0	0	0			
송計	0	0	0	0	0	0	0			
口前		0	0	0	0	0	0			

## 各施策名 (6) 内水氾濫を防ぐための対策強化

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段:	<b></b> [績)	
上な場点	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 内水氾濫対策	1	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
1 内小心温对块		595,242	259,648	0	0	0	854,890
合計	1	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
D #1	1	595,242	259,648	0	0	0	854,890

## 各施策名 (7) 治山による安全・安心の確保

<b>→</b> か取知	主な取組 事業費(上段:見込 下							
土な玖恒	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1 治山対策	1-	130,000	0	0	0	0	130,000	
1 /6四列來		63,409	67,531	0	0	0	130,940	
송計	1	130,000	0	0	0	0	130,000	
日前	1	63,409	67,531	0	0	0	130,940	

# 各施策名 (8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承

	主な取組		事業費(上段:見込 下段:実績)						
			R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1	1 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承	1	500	8,400	454	454	0	9,808	
1		4	480	8,056	0	0	0	8,536	
	슴탉	4	500	8,400	454	454	0	9,808	
			480	8,056	0	0	0	8,536	

## 1. 分類

	基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
ĺ	各施策名 (項)	(1) 防災体制の強化

## 2. 目的

	避難情報の伝達や避難所の運営など、今回の災害における各種対応の課題を検証し、丸森町地域防災計画や災害対策本部の運
	営マニュアルなどを見直すとともに、町としての国土強靭化地域計画や事業継続計画(BCP)、及び国や県、ボランティアなど
施策目的	災害対応の支援を受けるための受援計画等を策定します。
	また、前述の計画に基づいた災害対策本部の運営や避難所の開設・運営等の訓練を実施し、災害発生時に迅速かつ円滑に災害
	対応ができるよう体制を整備するとともに、支部における通信環境や避難所の備蓄品等の整備を進め、防災体制の強化を図りま
	す。

## 3. 成果

指標	基準値		上段:目標値 下段:実績値				
1日4示	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
災害対応・避難所運営マニュアルの整備【総務課】			整備完了	$\setminus$	$\setminus$		
		未整備	整備完了	$\backslash$	$\setminus$		
災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)【総務課】		1	2	1	-	2	
		0	1	-	-	-	
安心・安全メール登録件数(件)【総務課】	2.909	5,040	5,000	5,000	-	4,950	
文心·文王/ // D.	2,505	3,170	3,702	1	1	-	
防災時における各種協定締結数(協定数)【総務課】	15	30	35	40	-	40	
例及時におりる音性励足神和数(励足数)【心功森】		33	39	-	-	-	
福祉避難所協定締結施設数(箇所)【保健福祉課】		2	2	2			
		1	1	-			

4.	前年度の評価	
		・災害対応・避難所運営マニュアルの整備
		令和3年度で整備が完了した。今後は、実際に運用した時の意見等の吸い上げが必要となる。
		・災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)
		風水害の訓練を関係者のみで初めて実施した。次年度以降は、町民も参加できるようにしたい。
		・安心・安全メール登録件数(件)
	令和3年度	目標値まではまだ遠い。また、携帯電話を持っていない方や、電波の届かない地域にお住まいの方の対応も必要である。
	市和 3 年及	・防災時における各種協定締結数(協定数)
		災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定(西尾レントオール 株式会社、東亜リース株式会社)、災害時のボランティ
		ア支援活動に関する協定(一般社団法人OPENJAPAN)等6件の協定を締結した。今後も必要に応じ協定を締結してい
		⟨。
		・福祉避難所協定締結施設数(箇所)
		目標値に至っていない。みずきの里丸森(はらから福祉会)と協議を進めR4に締結する。

## 5. 本年度の主な取組

5. 本牛及の土な取利	
	・災害対応・避難所運営マニュアルの整備
	必要に応じ、適宜マニュアルの変更を行う。
	・災害対応・避難所運営訓練実施回数(回/年)
	町民参加での訓練を実施する。
	・安心・安全メール登録件数(件)
	安心・安全メールを登録されていない方に対し周知に努める。電話を持っていない方や、電波の届かない地域にお住まいの方
令和4年度	は、町内外問わず、子や孫、友人、知人などに登録いただき、災害時に安心安全メールの内容を伝えてもらうよう案内する。
	・防災時における各種協定締結数(協定数)
	新たに必要な協定を締結する。
	・福祉避難所協定締結施設数(箇所)
	令和3年度に引き続き、みずきの里丸森(はらから福祉会)と協定の締結を進める。
	また、その他の福祉避難所となりうる施設についても、保健福祉課と調整し、対象施設の選定や協定締結にむけた協議を行う。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	災害対応の課題検証、丸森町地域防災計画、災害対応マニュア ルの見直し、改訂	184	<b>→</b>	<del></del>				
	業務継続計画、受援計画策定	No.184に包含		$\rightarrow$	$\rightarrow$			
	避難所(福祉避難所を含む)の整備、機能強化	No.185に包含						$\longrightarrow$
1 防災体制の強化	1 消防団の強化、機能別消防団の導入	182、183、187、						$\rightarrow$
1 012(14-11)-012(10	Manager - Sacrot (Management - 43-2)	188、189						,
	庁舎の防災機能強化、災害対策本部・支部の運営、避難所開	185						
	設・運営等の訓練実施	100						,
	情報収集及び共有手法の構築、情報伝達システムの再構築	186、191、192、						
		193、195、240						
	国土強靭化計画の策定	197		$\Rightarrow$				

	<del>*</del> *	計画									
No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	2	182	消防団活動事業	消防団組織を維持し、地域防災力の充実をさらに 図るため、団員一人ひとりがやりがいと誇りを持て	総務課	32,630	32,630	32,630	32,630	33,042	163,562
				るよう活動環境を充実させる。		31,083	30,774	0	0	0	61,857
2	(2)	183	消防団員育成事業	消防団員が安全で迅速に活動ができるよう演習や 各種訓練を実施するとともに、活動に必要な資器材	総務課	13,703	13,703	20,203	20,042	20,042	87,693
	)	100	NNIMANNA	の整備や機能別消防団を導入を検討し、消防力の強 化を図る。	110 35 pr	6,707	8,014	0	0	0	14,721
3	(2)	19/	防災計画等整備事業	町や関係機関、地域が連携し被害の拡大を防ぐた め、地域防災計画や洪水ハザードマップの随時更新	総務課	4,569	10,570	570	570	570	16,849
3		104	例次 引 四 寸 正 佣 爭 未	を行うとともに、災害発生時の各種行動マニュアル の整備や訓練を実施する。	かいコカロ木	0	12,823	0	0	0	12,823
4	(2)	105	防災施設整備事業	異常気象による集中豪雨が各地で発生している が、洪水や土砂災害などに備え、防災資機材や消防	総務課	7,203	7,203	7,203	2,084	2,084	25,777
4	(2)	100	<b>则火</b>	サイレンシステム等の防災施設の適正な運用及び整 備拡充を行う。	ルシ4カ p木	13,215	5,600	0	0	0	18,815
5	(2)	186	防災無線設置更新·保守事業	大規模地震や土砂災害、洪水等大規模災害に備	総務課	17,704	4,500	4,500	4,421	4,421	35,546
J	(	100	例	え、防災無線の適正な維持管理を行う。	ስር ባታ p木	12,530	6,369	0	0	0	18,899
6	(2)	187	水防施設整備事業	水害予防や被害回避のための活動が迅速にできる よう、必要な水防施設、資機材の整備を図り、効率	総務課	4,292 総務課	25,292	4,292	4,147	4,147	42,170
			3 1030000000000000000000000000000000000	的な管理を行う。	110 355 MIX	2,618	20,286	0	0	0	22,904
7	② 188	188	水防団活動事業	水防訓練や水防技術講習を通し、水害時等に必要 に知識と技術を習得するとともに水害時に出動し災 総務課	総務課	1,816	1,816	1,816	1,816	1,816	9,080
				害対応にあたる。		728	133	0	0	0	861
8	2	189	火災予防活動事業(補助金等)	消防団員や婦人防火クラブなどと連携し、防火意 事業(補助金等) 識の高揚と火災発生の防止を図るため防火パトロー **	総務課	1,885	1,885	1,885	1,885	1,885	9,425
				ル等を実施する。		1,224	475	0	0	0	1,699
9	2	191	防災情報提供システム更新事業	災害時の避難情報などを伝達する際に必要となる システムで、このシステムを安定的に運営するた	総務課	0	0	0	0	5,000	5,000
				め、定期的な更新を行う。		0	0	0	0	0	0
10	2	192	防災情報共有システム整備事業	災害時の各種情報を収集・共有し、迅速な判断・ 意思決定を行うためのツールを導入し、迅速な対	総務課	0	0	22	20,000	1,000	21,022
				応・情報提供を行う。 災害時等の避難勧告・指示等の情報伝達を補完す		0	0	0	0	0	0
11	2	193	行政区長情報配信システム導入事 業	るシステムとして行政区長向け情報配信システムを 導入し、地区情報連絡員である行政区長へ必要な情	総務課	0	0	0	0	0	0
			未	等人し、地区情報建輸員である11以区長へ必要な情報を迅速に送る。		0	0	0	0	0	0
12	12 ② 195	195	光Wi-fi整備事業	町で整備しIRU方式で運用している光ファイバー網の利活用をより推進するため、NTT東日本が提供する光ステーションを利用した公衆無線LANを町内で提供し、災害時には防災情報ステーションとして情報	総務課	0	0	0	0	0	0
			195	195 光Wi-fi整備事業	の受発信を行えるエリアを構築する。 また、平常時は、町内を訪れる観光客などに開放 し、交流人口の増加につながる施策の展開に活用す る。		0	0	0	0	0

# 

No	重 点 P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) 単位:千円						
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計	
13	13 ② 240 地域	地域イントラネット其般等理事業	町内の公共施設を接続するネットワーク及びホー ムページ、メール配信、IP告知等情報配信システ 総	総務課	21,578	10,000	19,517	10,000	10,000	71,095		
10		240	20以「ノーノハノ「至血日在事来	ムの運用管理。	אגן נכניטיוו	22,451	19,936	0	0	0	42,387	
	(2)	107	国土強靭化地域計画推進事業	大規模自然災害に備えた事前防災及び減災に係る対策を進めるべく、強靭な地域づくりに向け、国の基本法に基づき丸森町国土強靭化地域計画を策定・見直しし事業を推進する。	企画財政課	0	0	0	0	0	0	
		131			正画別以床	2,420	0	0	0	0	2,420	
						105,380	107,599	92,638	97,595	84,007	487,219	
		合計(単位:千円)						0	0	0	197,386	

#### 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(2) 自助・共助を育む防災教育と人材の育成

#### 2. 目的

施策目的

地域防災の担い手となる自主防災組織の育成・強化を図るため、地域防災アドバイザー等による防災講話の開催や避難訓練の実施、防災関係機関との連携を支援するとともに、地域防災のリーダーとなる人材の育成を実施するほか、高齢者・障がい者及び乳幼児等の特に配慮を要する方の情報の共有方法を検討し、災害時における地域防災体制の強化に取り組みます。

#### 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値				
7H1水	R1	R2	R3	R4	R5	R6
地区防災計画策定率(%)【総務課】		100	100	100		
2000例次計画來是平(70)【心切林】		0	0	-		
特別養護老人ホーム等の避難計画策定数(施設)	2	2	9			
【保健福祉課・総務課・子育て定住推進課・丸森病院】	_	2	9			
自主防災組織の結成率(%)【総務課】	95.5		100	100		
日工例 久祖親の間以平(70)【心功味】	93.3		98	-		
出前講座開催件数(回/年)【総務課】	5		30	30	-	30
山前朔庄州作门数(四/十)【1604为64】	J		2	-	-	-

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・地区防災計画策定率 (%)

地区防災計画の策定にはいたっていないが、地区防災マップの作成は概ね半数近くの地区で完了している。 地区防災マップの作成をさらに進め、地区防災計画の作成につなげる。

#### ・特別養護老人ホーム等の避難計画策定数(施設)

#### 令和3年度

対象施設9施設のうち8施設が未策定であったため、説明会を実施し策定の支援を図った。今後は、各施設における避難訓練の実施に向けた支援を行う必要がある。

・自主防災組織の結成率(%)

R3年度は新たな組織は結成されなかった。残る2行政区での結成に向けた支援を進める。

· 出前講座開催件数(回/年)

地区防災マップ作成の支援が主となり、講話の開催が低調になった。

#### 5. 本年度の主な取組

# ・地区防災計画策定率 (%)

引き続き地区防災マップの作成に取り組み、地区防災計画へ繋げる。

### ・特別養護老人ホーム等の避難計画策定数(施設)

令和4年度

各施設における避難訓練の実施に向けた支援を行う。 ・自主防災組織の結成率(%)

未結成の2行政区に対する結成に向けた支援を行う。

·出前講座開催件数(回/年)

地区の災害リスクに応じた防災講話を実施する。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
		自主防災組織の活動マニュアル作成・周知、研修、備蓄の支援	No.181に包含 I						
	1 地域防災体制の強化	及び関係機関との連携支援	NO.1011CGG						
	1 地域的火件的少压10	自主防災組織育成・活性化事業の継続実施	181						$\rightarrow$
L		避難行動要支援者などの情報共有検討・運用	203						$\qquad \qquad \longrightarrow$

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	地域防災力の整備の ら、防災訓練や防災訓 り、防災訓練や防災調	地域防災力の整備のため、関係機関と協力しなが ら、防災訓練や防災講話等により防災意識の高揚を図	総務理	1,442	1,442	1,442	1,442	802	6,570		
		101	日工例火組械目以尹未	り、被災を自ら回避しようとする自主防災団体の育 成、支援を行う。	MU 177 BA	607	482	0	0	0	1,089
2	2 202	203		自力避難が困難な方等の名簿管理及び更新を適時行 うとともに、災害の発生が想定される場合又は災害が		1,817 1,541	1,899	1,785	1,785	1,785	9,071
		203		発生した場合に、適切な避難誘導ができる体制を関係 課と連携して構築を図っていく。	水底用瓜林		1,627	0	0	0	3,168
	合計(単位:千円)					3,259	3,341	3,227	3,227	2,587	15,641
	合計(単位:十円)					2,148	2,109	0	0	0	4,257

#### 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(3) 上下水道などのライフライン復旧

## 2. 目的

	被災した上下水道等の本格復旧に取り組み、町民の生活基盤となるライフラインを確保します。
施策目的	また、飲料水や生活用水等の備蓄、仮設トイレの確保など、非常時における対策の検討を進めます。

#### 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値				
1H1까	R1	R2	R3	R4	R5	R6
上水道の復旧事業進捗率 (%) 【建設課】	_	100	100			
工小旦の後山争未延抄卒(70) 【廷政妹】		55	100			
下水道の復旧事業進捗率(%) 【建設課】		100				
		100				
(再掲)防災時における各種協定締結数(協定数)【総務課】	15	30	35	40	-	40
(円間) 別久時にもがる古怪励足神神女 (励足致) 【心功が】	13	33	39	-	-	-

## 4. 前年度の評価

# ・上水道の復旧事業進捗率(%) 全ての箇所の復旧が完了した。 ・ (再掲)防災時における各種協定締結数(協定数) 災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定(西尾レントオール 株式会社、東亜リース株式会社)、災害時のボランティア支援活動に関する協定(一般社団法人OPENJAPAN)等6件の協定を締結した。今後も必要に応じ協定を締結していく。

#### 5. 本年度の主な取組

	・(再掲)防災時における各種協定締結数(協定数)
令和4年度	新たに必要な協定を締結する。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
		上水の復旧(石羽・黒佐野浄水場の取水施設、導水管、送配水管)	1	ļ	$\longrightarrow$				
1	ライフライン復旧	公共下水施設(マンホールポンプ3箇所)、農業集落排水施設の復旧		$\Rightarrow$					
		光ファイバーケーブルの復旧	242	ightharpoons					
2	非常時における対策の検討	飲料水や生活用水等の備蓄、仮設トイレの確保							$\qquad \qquad $

No.	重占	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	2: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1			水道施設災害復旧事業	台風第19号により被災した上水道施設の復旧を行う。 石羽・黒佐野浄水場の取水施設、導水管、送配水管	建設課	0	0	0	0	0	0
						136,364	94,303	0	0	0	230,667
		2/12	光ファイバー管理事業	町内全域でインターネットが利用できるように町が 敷設(125キロ)し、通信事業者に貸し出している光		40,590	0	0	0	0	40,590
		242	ルノアイバ 日柱事未	ファイバー網の復旧を行う。	NO 377 BA	37,504	0	0	0	0	37,504
			台風第19号により被災した公共下水道施設の復旧	建設課	0	0	0	0	0	0	
			公共下水道施設災害復旧事業	を行う。 マンホールポンプ3箇所	建议研	11,550	0	0	0	0	11,550
			農業集落排水施設災害復旧事業	台風第19号により被災した農業集落排水施設の復 旧を行う。 金山・小斎農業集落排水施設	建設課	0	0	0	0	0	0
					ALAKAN	76,010	0	0	0	0	76,010
		_		· 計(単位:千円)		40,590	0	0	0	0	40,590
			Ц	HI (THE III)		261,428	94,303	0	0	0	355,731

#### 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(4) 道路・橋梁等の復旧・機能強化

#### 2. 目的

	国や県と連携を図りながら、被災した道路及び橋梁の早期復旧に取り組みます。
施策目的	また、復旧に当たっては、災害時の避難や救助活動なども想定し、安全なルートの確保を図るなど機能強化に取り組みます。

#### 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値						
1日/ 示	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
国道349号の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	_	100						
		100						
			-	-	-	-		
国道349号別線整備の事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】				-	-	-		
			*(16)	400				
		20	-	100				
宮城県が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	39	61	-				
		(98)	(100)					
		5	40	70	100			
町が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-		(100)					
THE SECOND SECON		5	28	_	_			
		(37)	(100)					

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

#### 4. 前年度の評価

#### ・国道349号別線整備の事業進捗率 (%)

用地買収・工事(道路土工、橋梁下部工)の事業を推進した。

令和3年度

・宮城県が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)

角田大内線、川前白石線、白石丸森線、越河角田線について、復旧工事が完了した。

・町が実施する道路・橋梁の復旧事業進捗率(%)

全ての災害査定箇所の着工が完了した。

## 5. 本年度の主な取組

## ・国道349号別線整備

用地買収・工事(道路土工、橋梁工)を推進するとともに、トンネル掘削を開始する。

・宮城県が実施する道路・橋梁の復旧事業

令和4年度

町から受託している町道古田峠線の復旧工事は令和4年7月に完了した。

丸森霊山線は、令和4年9月に全面開通し、年内にはすべての工事が完了する予定である。

丸森梁川線は、道路の2車線化等の機能強化工事も含め、年度内にすべての工事が完了する予定である。

・町が実施する道路・橋梁の復旧事業

令和5年度の完了に向け、進捗管理を行っていく。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	道路・橋梁の復旧	国道349号本復旧・別線整備	国直轄権限代行	復旧事業		別線整備			*
2	首路・橋梁の復旧・機能備化	県道丸森霊山線、丸森梁川線復旧	県事業			$\rightarrow$			
-		・ 筒架の復口・ 機能が出し 町管理道路 復旧路線:116路線 復旧箇所:244箇所(道路)3箇所(橋梁)					$\rightarrow$	$\Rightarrow$	

※国道349号別線整備の完了予定年度については、現在未定である。

٠.	77	ш									
No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	1 20	207	′公共土木施設災害復旧事業	町道・河川の災害復旧事業 災害	災害復旧対策室		4,100,000	0	0	0	7,628,451
1		207					2,954,857	0	0	0	3,224,208
							4,100,000	0	0	0	7,628,451
	ロ前(半座・十円)					269,351	2,954,857	0	0	0	3,224,208

#### 1. 分類

Ī	基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
ĺ	各施策名 (項)	(5) 河川の復旧・被害を繰り返さないための治水

#### 2. 目的

	今回の台風災害では、内川、新川及び五福谷川の3河川において18箇所が決壊したほか、雉子尾川などの越水により町内に
16 Mr 🗆 16	甚大な被害が生じたことから、国や県の支援を受けながら早期復旧に取り組むとともに、河道掘削や堤防機能の強化など同様の
施策目的	被害を繰り返さないための治水対策に取り組みます。

#### 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値							
1日1示	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
		-	-	ı	-	100			
国が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	<b>※</b> 0	22		_	_			
		(77)	(100)						
		-	100						
宮城県が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	-	12	100						
		(100)							
		4	40	70	100				
町が実施する河川の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室・建設課】	_		(100)						
The state of the s		4	21	-	-				
		(32)	(100)						
		-	-	-	-	100			
国が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)【建設課】	-	10	25						
		18	35	-	-	-			
		(41)	(64)	100					
		-	-	100	/				
宮城県が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)  【建設課】	-	(	( )	-					
		(100)	(100)						

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

#### 4. 前年度の評価

## ・国が実施する河川の復旧事業進捗率(%)

改良復旧区間における治水安全度向上に向け、「河道掘削」を推進し、単災区間では、「護岸工事」を実施した。 また、断面を拡大した堤防整備のための「用地取得」を推進している。

#### ・宮城県が実施する河川の復旧事業進捗率(%)

令和3年度で全ての復旧事業は完了した。

今後は、河道のさらなる流下能力向上のため、各所で築堤や河道掘削等の河川改修工事を実施する。

#### ・町が実施する河川の復旧事業進捗率(%)

## 令和3年度

全ての災害査定箇所の着工が完了した。

#### ・国が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)

五福谷川に整備予定の遊砂地について、主に平常時の利活用や維持管理を主眼に、住民代表者からご意見を伺い、地域と一体となった魅力ある遊砂地の整備を目指すことを目的としたワークショップを開催した。

また、令和3年度に五福谷川の砂防堰堤が3基完成した。(牛子沢、蕨平、薄平沢)

## ・宮城県が実施する砂防施設の整備事業進捗率(%)

全ての箇所の堰堤が完成した。

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・国が実施する河川の復旧事業

堤防断面拡大工法による「築堤工事」を推進するとともに、堤防拡幅に伴う「樋管改築(継足し等)」を実施する。 また、河道掘削による機能維持確保のための「堰の改築工事(和田堰、山下堰)」に着手する。

### ・町が実施する河川の復旧事業

令和5年度の完了に向け、進捗管理を行っていく。

#### 令和4年度

#### ・国が実施する砂防施設の整備事業

直轄砂防災害関連緊急事業に引き続き、特定緊急砂防事業により、河川計画と整合のとれた砂防計画に基づき、短期的・集中的な砂防施設整備を実施する。これにより、流域全体の土砂・洪水氾濫による人家や道路等のインフラへの直接被害を未然に防止し、地域の安全度を向上させる。

## ・宮城県が実施する砂防施設の整備事業

早期完成に向け、工事を進める。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 2		内川復旧等 築堤・護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	国直轄権限代行					Ì	
		新川復旧等 築堤·護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	端舗装、法尻保護 国直轄権限代行					Ì	
	河川の復旧・治水対策	五福谷川復旧等 築堤・護岸、河道掘削、天端舗装、法尻保護	国直轄権限代行					$\rightarrow$	
1	河川の後旧・冶小刈泉	雉子尾川(復旧) 築堤・護岸	県事業		<u>-</u>	$\Rightarrow$			
		雉子尾川整備 築堤、河道掘削、橋梁整備	県事業						$\rightarrow$
		町管理河川 復旧河川:59河川 復旧箇所:153箇所	No.207に包含				$\Longrightarrow$	$\bigcap$	
2	砂防施設の設置等	内川、新川、五福谷川、床固工、砂防堰堤工	国事業					ightharpoons	

No.	重 点 P	実 計 No.	事業名	事業概要 担当課	事業	費(上段	设:見込	下段:	実績)	単位:千円	
	J	IWU.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
		207 公共土木施設災害復旧事	八十十十本記《宇佑口古光	町道・河川の災害復旧事業	災害復旧対策室	_	_	_	_	_	_
			公共工个他议火告该口争未		火告後山刈泉主	_	_	_	_	_	_
	☆型 (光仕・イ四)						_	-	-	-	_
	合計 (単位:千円)						_	-	-	_	-

<sup>※</sup> 事業No.207公共土木施設災害復旧事業は、複数の取組にまたがるものであるため、施策「(4)道路・橋梁等の復旧・機能強化」にまとめて予算を計上しています。

## 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(6) 内水氾濫を防ぐための対策強化

# 2. 目的

	今回の台風災害では、短時間で大量の雨が降ったことにより、雨水ポンプ施設による排水能力が追い付かず、役場周辺におい
	て内水氾濫による甚大な被害が生じたことから、国や県との連携により、ポンプ施設の増強のほか、新たに雨水排水直接放流管
施策目的	(阿武隈川放流バイパス)の敷設による雨水排水能力を強化し、役場周辺の内水氾濫による被害抑制と役場の防災拠点機能の強
	化に取り組みます。
	なお、竹谷地区等の内水氾濫被害が発生した地域の対策についても、検討を進めてまいります。

## 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値					
1H1/x	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
雨水ポンプ場の復旧事業進捗率(%)【建設課】	_	33	100				
トラス・カング 物の後日 事未延沙平(70) 【建议体】	_	33	100				
雨水ポンプ場の整備事業進捗率(%)【建設課】		0	3	20	100		
ドバホンノ場の登開事業進捗率 (%) 【建設誌】			3	-	-		
雨水排水直接放流管の整備事業進捗率(%) 【建設課】	_	0	3	10	-	100	
附小孙小臣按从加目の定開争未延抄卒(20) 【建议味】	-	0	3	-	-	-	

# 4. 前年度の評価

	雨水ポンプ場の復旧事業進捗率(%)
	被災した丸森雨水ポンプ場の復旧が完了した。今後は、仮設ポンプ等と合わせて増水時に備える。
令和3年度	雨水ポンプ場の整備事業進捗率(%)
7和3千反	雨水ポンプ場建設の一部の建設工事委託に関する協定を締結した。
	雨水排水直接放流管の整備事業進捗率(%)
	関係機関との各種協議に時間を要し、それに伴い詳細設計も遅れた。

#### 5. 本年度の主な取組

	・雨水ポンプ場の整備事業
	令和3年度から継続し、雨水ポンプ場建設工事を進める。
令和4年度	・雨水排水直接放流管の整備事業
	工事委託に関する協定締結、委託先での工事契約を進める。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
Г		仮設ポンプ設置	524						
		既存雨水ポンプ場修繕	No.524に包含 I						
1	内水氾濫対策	雨水ポンプ場新設	No.524に包含				ightharpoons		
		雨水排水直接放流管(阿武隈川放流バイパス)整備	No.524に包含				$\rightarrow$		
		内水氾濫被害地域(竹谷地区等)の対策検討・実施					ightharpoons		

No.	重 点 P	実計	事業名事業概要	担当課	事業	費(上段	设:見込	下段:	実績)	単位:千円	
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	② 5	524	令和元年東日本台風により被災した町中心部の内 雨水ポンプ場災害復旧・強化事業 氾濫対策事業として、新設雨水ポンプ場整備・雨 排水直接放流管整備、既設排水路の改修を行う。	令和元年東日本台風により被災した町中心部の内水	建設課	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
		324				595,242	259,648	0	0	0	854,890
	合計(単位:千円)					0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000
	音計 (単位・十円 <i>)</i>					595,242	259,648	0	0	0	854,890

#### 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(7) 治山による安全・安心の確保

#### 2. 目的

施策目的

森林は、水源の涵養、山地災害防止、地球温暖化防止などの多面的機能を有しており、町民生活等に大きく貢献しています。 今回の台風災害では、町内の多くの箇所で山地災害が発生し、土石流による甚大な被害が生じていることから、国や県の支援 を受けながら、二次被害を防ぐための対策及び本格復旧に早急に取り組むほか、今後起こりうる災害に備え、被害の未然防止及 び軽減を図るため、無秩序な林地開発の抑制や伐採後の山林の適正な管理を促し、森林資源の活用と多面的機能の充実に向けた 取組を進めます。

#### 3. 成果

指標		上段:目標値 下段:実績値						
JE1/示	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
国が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】		-	-	1	100			
国77 大加7 专口心人占国川少侯旧学未严沙牛(70)		** <sup>86</sup> (93)	93 (100)	1	1			
宮城県が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%) 【災害復旧対策室】	_	-	100					
TOWN AND TO THE PARTY OF THE PA		8 (100)	100					
町が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】	_	0	100					
17.7 大元 7 9日で大百国川で夜日ず木匹が十(/0) 【火百夜日/1水主】		0 (82)	100					

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

#### 4. 前年度の評価

#### ・国が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)

R元年災害関連事業として、小塚山地区に着手し、小塚山地区・峠境地区及び西山地区を完了した。

#### ・宮城県が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)

令和3年度

犠牲者が発生した子安地区を始めとした県による緊急的に対策が必要な山地災害箇所の復旧事業は、令和3年度に全て完了した。

#### ・町が実施する山地災害箇所の復旧事業進捗率(%)

小規模山地災害対策促進事業16箇所、緊急自然災害防止対策事業1箇所の工事について、すべて完了した。

#### 5 本年度の主な取組

令和4年度

#### ・国が実施する山地災害箇所の復旧事業

残る東山地区の治山工事について、令和4年度の道路工事の完了を待ち、令和5年度に着手する予定である。

#### 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
		子安地区など大規模な山地災害が発生した13箇所の緊急復旧	県事業		-		$\Longrightarrow$		
		県実施以外の山地災害箇所復旧:17箇所	208		ightharpoons				
1	. 治山対策	山林を保全するための規制、伐採後の山林の適正管理推進、							
ľ	. 冶山刈束	森町環境と再生可能エネルギー発電施設設置事業との調和に関	1						$\longrightarrow$
		する条例制定・運用							i l
		森林資源の活用と多面的機能の充実に向けた取組推進	1						$\rightarrow$

No.	重 点 P No.		事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	140.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		208	18 小規模山地災害対策促進事業	県実施以外の山地災害復旧 災害復旧対	※実復口対禁党	130,000	0	0	0	0	130,000
1					火告後山刈泉主	63,409	67,531	0	0	0	130,940
	合計(単位:千円)						0	0	0	0	130,000
	ロ前(半位・十円)						67,531	0	0	0	130,940

# 1. 分類

基本施策名(章)	2 災害に強く魅力あふれるまちの創造
各施策名 (項)	(8) 犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承

## 2. 目的

	毎年10月12日を鎮魂の日と定め、犠牲者に対する追悼の意を表し、記憶を風化させることなく後世に伝え、災害からの復興
施策目的	を誓うとともに、一人ひとりが防災意識を高め、災害への備えを充実させ、強化を図ってまいります。
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	さらには、持続可能な地域社会として復興した本町の姿を国内外に発信します。

## 3. 成果

指標	基準値	基準値 上段:目標値 下段:実績値							
JH4水	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年)【総務課】	_	85	85	85	-	200			
「呉徳の口」式典の参加有数(八/牛)【応仿味】		83	80	-	-	-			

# 4. 前年度の評価

令和3年度	・「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年)
17位3千度	新型コロナウイルス対策のため出席者を制限し実施した。

## 5. 本年度の主な取組

	・「鎮魂の日」式典の参加者数(人/年)
令和4年度	「丸森町鎮魂の日を定める条例」の趣旨に相応しい追悼式になるよう、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら内容の充実を
	図る。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等		R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	台風災害により犠牲となられた方々の追悼のための鎮魂の日の	196						
犠牲者の鎮魂と災害の記憶の伝承	制定及び式典の開催	190						
	台風災害に関する記録、情報発信	189、190、200						$\rightarrow$

'.	争未前回										
No.	重 点 P	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) <sub>単位:千円</sub>					
	J	140.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		196	令和元年東日本台風災害丸森町追	台風災害により犠牲となられた方々の追悼のため	総務課	500	400	454	454	454	2,262
			悼式開催事業	の鎮魂の日の制定及び式典を開催する。	1.0.33 #1	480	400	0	0	0	880
2	2 189 令和元年東日本台風記録誌発行事 その教訓を将来に活かし、自然災害によ		令和元年台風第19号の記録を後世に伝えながら、 その教訓を将来に行かし、白然祭実による始実を是	総務課	0	5,000	0	0	0	5,000	
				小限に抑え、安全で安心なまちづくりを推進する。	邢心4为 ā木	0	4,730	0	0	0	4,730
3	2		令和元年東日本台風浸水表示板等	令和元年台風第19号により被災した公共施設や道路等に浸水高さを標識等で表示することにより、実	総務課	0	3,000	0	0	0	3,000
		200	設置事業	物大のハザードマップとして住民の避難への備えを 促すとともに、災害記憶を後世に伝える。	100 333 MAX	0	2,926	0	0	0	2,926
4		200 行幸記念碑及び災害伝承碑建立事	行幸記念碑及び災害伝承碑建立事	天皇皇后両陛下が東日本台風災害のお見舞いなどで 本町を行幸された記念した行幸記念碑と、災害の記	復興対策室	0	0	0	0	10,000	10,000
·		200	業	憶を後世に伝承するための災害伝承碑をそれぞれ建立する。		0	0	0	0	0	0
				=1 (光仕・イ田)		500	8,400	454	454	10,454	10,262
			台	計(単位:千円)		480	8,056	0	0	0	8,536

# 基本施策名 3 活気あふれる産業・なりわいの再建

単位:千円

区	<b>⇔</b>	取組数	事業数		事業費	貴(上段:見	込 下段:	実績)		
	)J	以小丘女人	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
合	計	22	5.4	11,852,676	4,533,843	2,497,972	446,522	371,216	19,702,229	
	П	22	22	34	1,783,199	2,800,297	0	0	0	4,583,496

# 各施策名 (1) 魅力ある農業の再興

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段: 🤋	実績)	
土谷教性	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 農地の復旧	3	9,536,543	3,240,724	2,137,070	135,995	135,995	15,186,327
1 辰地の仮山	3	469,092	1,733,333	0	0	0	2,202,425
2 農業用施設の復旧	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
3 早期営農再開に向けた農業者支援	2	721,655	376	363	451	282	723,127
3 平期呂辰丹開に回りた辰未有又仮		712,959	352	0	0	0	713,311
4 農業・農村の担い手育成	٥	33,341	66,562	57,961	83,671	77,534	319,069
+ 展末 展刊の記いす月八		22,484	64,997	0	0	0	87,481
5 農業生産性の向上	1	1,819	1,540	1,540	11,540	11,540	27,979
3 展末工任任の同工	4	799	760	0	0	0	1,559
6 農業の収益性向上	0	21,212	58,052	28,830	24,430	24,430	156,954
0 辰木が松亜は門工	]	20,255	25,628	0	0	0	45,883
숨計	27	10,314,570	3,367,254	2,225,764	256,087	249,781	16,413,456
口前	21	1,225,589	1,825,070	0	0	0	3,050,659

# 各施策名 (2) 競争力ある畜産業の創造

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)						
土は私地	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1 畜産関係施設の復旧等	2	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
1 苗性関係他故の後山寺	۷	7,600	7,777	0	0	0	15,377	
2 畜産の競争力強化	2	105,000	35,664	3,000	2,000	1,000	146,664	
2   宙座の競争力強化	2	196,816	36,146	0	0	0	232,962	
숌計	1	107,000	37,664	5,000	4,000	3,000	156,664	
日前	-	204,416	43,923	0	0	0	248,339	

# 各施策名 (3) 活力ある林業の再生

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)					
土な玖恒	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 林業関係施設の復旧	1	1,227,000	1,000,000	0	0	0	2,227,000
1 作未内が他のグルを口	1	200,900	757,107	0	0	0	958,007
2 「(仮称)まるもり宝の山構想 等の策定及びその推進	1	352	382	1,943	0	0	2,677
- 「似识,多少07至9周悟心」守97來是及069年度		0	4	0	0	0	4
3 森林の適正管理	2	12,380	13,065	6,488	6,488	6,488	44,909
3 株体の過止自注	3	0	6,380	0	0	0	6,380
4 林業の収益性向上	2	36,890	23,867	53,283	23,867	23,867	161,774
4	2	38,500	29,647	0	0	0	68,147
5 林業による雇用創出	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0
송計	7	1,276,622	1,037,314	61,714	30,355	30,355	2,436,360
口前	· '	239,400	793,138	0	0	0	1,032,538

# 各施策名 (4) 活気あふれる商工業の再建

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)						
土は収組	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
1 被災事業者の事業再開や再建支援	1	3,000	3,000	4,500	3,000	3,000	16,500	
1 似火争未有の争未円用で円建义抜		0	2,500	0	0	0	2,500	
2 活気あふれる商工業の再建	3	2,500	5,250	45,000	5,250	5,250	63,250	
2 /山刈めがれる倒工来の丹廷		14,074	60,171	0	0	0	74,245	
숌計	1	5,500	8,250	49,500	8,250	8,250	79,750	
日前	4	14,074	62,671	0	0	0	76,745	

# 各施策名 (5) 国内外からの観光客の誘致

主な取組	事業数	事業費(上段:見込 下段:実績)							
上な状性	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計		
1 観光施設の復旧	2	0	0	5,500	8,500	15,500	29,500		
1 町ルルック技口	2	18,474	0	0	0	0	18,474		
2 あぶくま荘の受入体制整備	1	25,500	0	0	0	0	25,500		
2 めがくまれの文八体的正備		4,323	18,827	0	0	0	23,150		
3 国内外からの観光客の誘致	2	67,905	21,041	8,170	7,975	7,975	113,066		
3 国内外がりの観光各の誘致		21,408	17,375	0	0	0	38,783		
숨計	5	93,405	21,041	13,670	16,475	23,475	168,066		
日前	5	44,205	36,202	0	0	0	80,407		

# 各施策名 (6) 雇用の維持・創出

<u></u> → ₩ ₩	主な取組				事業費(上段:見込 下段:実績)						
土谷教性	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計				
1 被災事業者の事業再開や再建支援【再掲】	0	0	0	0	0	0	0				
1 似火争未有の争未刊用で丹廷又抜【円拘】		0	0	0	0	0	0				
2 新たな企業誘致の推進	2	11,149	14,685	98,699	84,500	10,500	219,533				
2 利たな正未訪玖の推進		10,600	3,009	0	0	0	13,609				
숨計	2	11,149	14,685	98,699	84,500	10,500	219,533				
口前	2	10,600	3,009	0	0	0	13,609				

# 各施策名 (7) 新たな産業の創出

主な取組	事業数		事業領	費(上段:見	込 下段:	実績)	
土は収恤	尹未奴	R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 新たな商品開発支援	2	37,930	40,340	37,625	41,855	41,855	199,605
1 利にな同印開光又扱	3	38,420	31,289	0	0	0	69,709
2 起業支援	2	6,500	7,295	6,000	5,000	4,000	28,795
2 起来又拨		6,495	4,995	0	0	0	11,490
숨計	-	44,430	47,635	43,625	46,855	45,855	228,400
口前	5	44,915	36,284	0	0	0	81,199

## 1. 分類

Ī	基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
	各施策名 (項)	(1) 魅力ある農業の再興

# 2. 目的

	農地や農業施設の復旧を進める一方で、農業用水の確保により、作付けが可能となる農地については、優先的に対策を講じ
	るほか、長期にわたり作付けが難しい農地については、地力増進作物の作付けなどにより収入を確保できるよう、国や県と連
施策目的	携を図りながら支援に取り組みます。
ル東日町	また、持続可能な経営体の確保・育成や農地等の整備の実施により、農業生産性の向上を図るとともに、本町の特性を生か
	した高付加価値園芸作物への転換を促進し、産地化を推進することにより、「儲ける農業」への転換に取り組みます。

# 3. 成果

指標	基準値		上段:目	票値 下段	と:実績値	
1H1/1x	R1	R2	R3	R4	R5	R6
		-	100	100		
宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 【災害復旧対策室】	-	ж <sub>(78)</sub>	58	_		
		(10)	(75)	=		
		_	16	CO	100	
   町が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%) 【災害復旧対策室】	_	6	(100)	60		
回が天肥する辰地・辰未用肥畝の後山事未進抄竿 (20) 【火告後山刈泉主】	_	6	6			
		(15)	(92)	-	-	
農業産出額(千万円)【農林課】	466	468	476	500	-	500
辰禾圧山館(十月口)  辰怀砵	400	497	510	-	-	-

※カッコ内は事業の着工率を示しています。

## 4. 前年度の評価

	・宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)
	農業施設について、新たに頭首工1箇所(不動)、橋梁2箇所(馬渕橋上部・下部)を追加した。農地の復旧工事は大内地区を
	除き、全て完了した。
令和3年度	・町が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)
刊相 3 牛皮	災害査定箇所全621箇所のうち577箇所について発注が完了した。
	・農業産出額(千万円)
	農業産出額については年々増加しており、令和3年度は計画目標値(500千万円)を上回った。
	一方で農業産出額のうち、園芸特産について産出額が目標値を下回っているため、継続的な支援策が必要である。

#### 5. 本年度の主な取組

5. 本年度の王な取組	
	・宮城県が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)
	新たに追加した箇所も含め、令和4年度の完了に向け工事を進める。
	・町が実施する農地・農業用施設の復旧事業進捗率(%)
令和4年度	発注した箇所の進捗管理、未発注箇所の早期発注に努める。
	・農業産出額(千万円)
	園芸特産の産出額の増加に向けて、関係機関と連携を図り、栽培農家に対し支援を行っていく。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

÷									
	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	農地の復旧	農地復旧:469ha	205、349、350				ļ		
2	農業用施設の復旧	農業用施設復旧:1,166箇所 (小災害復旧事業含む)	No.205に包含						
		被災機械・施設の再建支援		$\rightarrow$					
3	早期営農再開に向けた農業者支援	水田における収入確保対策	320	$\rightarrow$					
3	十州白辰竹州に同りた辰未省又扱	災害資金対策、営農相談	312						
		農地斡旋	No.337に包含						Ì
			343、353、354、						
4	農業・農村の担い手育成	新規就農者の確保・育成、認定農業者の育成	355、356、357、						$\longrightarrow$
			358、359、361						
5	農業生産性の向上		337、348、351、						$\longrightarrow$
		地集積・集約化	352						,
		【ブロッコリー』イチゴ等の高付加価値園芸作物への転換・産地 【	316、317、324、						
6	農業の収益性向上	化、6次産業化の推進など	332、339、340、						$\longrightarrow$
			378	l		ĺ			

1.	事業	計画									
No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	设:見込	下段:	単位:千円	
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	3	205	農地・農業用施設災害復旧事業	農地・農業施設災害復旧事業	災害復旧対策室		1,597,939	2,000,000	0		14,504,537 1,934,710
2	3	349	多面的機能支払交付金推進事業 (補助金)	地域の活性化、農地の荒廃抑制、増大する担い手負担軽減、農地・農業施設の持つ多面的機能の維持・発揮に向け、現在活動する組織への支援とともに、活動する組織と農地を町介全域に広げることにより、農村	農林課	55,068	,			64,000	,
				資源の保全と活用を図る。		60,859	63,402	0	0	0	124,261
3		350	中山間地域等直接支払交付金推進事業 (補助金)	中山間地域等における耕作条件の不利な農地に対 し、集落協定を結んだ組織へ交付金を交付することに より、農業経営の継続による農地の荒廃抑制及び共同	農林課	76,938		,			
				活動による農村環境の保全と地域の活性化を図る。		71,462	71,992	0	0	0	143,454
4	3	320	水田利活用推進対策事業(補助金)	水田での適地適作や生産性の高い転作を促すため団 地化を推進するとともに、振興作物を生産拡大するた		1,015 2,145			0	0	
				めに、作付面積に応じた支援を行う。		2,143				0	3,013
5		312	農業関係資金利子補給事業(補助金)	農業者が経営基盤を強化するためや、災害発生など に際し経営安定を図るために借入れる資金を低利で利		100			451	282	,
				用できるよう、借入資金の利子の一部を支援する。		464			0	0	
6		353	農業次世代人材投資事業(補助 金)	新規就農者の確保と就農後の経営安定を図るため資金を給付する。	農林課	3,750 3,000	6,000 3,000		4,500 0	4,500 0	
_		05.4		認定農業者の規模拡大や経営の効率化を促すための	db 11 -m	0,000		4,500	3,500	3,500	-,
7		354	認定農業者支援事業(補助金)	機械や施設整備を支援する。	農林課	0	5,314	0	0	0	5,314
8		355	丸森町認定農業者連絡協議会支援 事業(補助金)	認定農業者の育成を図る認定農業者連絡協議会活動 の運営支援を行う。	農林課	0			300	300	
9		356	担い手育成総合支援協議会事業 (補助金)	担い手育成総合支援協議会の運営支援を行う。	農林課	0			50	50 0	
				新規就農者が円滑に就農し、また就農後も定着でき		2,425	2,623	4,078	4,567	4,529	18,222
10		357	担い手確保支援事業(補助金)	るよう、機械や施設を整備する際の借入金に係る償還 金に応じて一部を支援する。	農林課	2,257	2,623	0	0	0	4,880
11		358	儲かる農業実践者ブラッシュアッ	一定額以上の農業所得額を確保している認定農業者 の更なる規模拡大や経営の多角化を促すための機械や	農林課	0	2,000	0	2,000	2,000	6,000
			プ事業(補助金)	施設整備を支援する。		0	2,000	0	0	0	2,000
12		359	地域おこし協力隊事業	町外からの人材を受け入れ、町総合戦略の達成の一 助となるよう町内への定住・定着を図るとともに、農	農林課	19,230	36,955	26,790	40,000	40,000	162,975
				林業を担う人材の確保によって地域活性化を図る。		16,945	18,108	0	0	0	35,053
13		361	新規就農者定住推進事業	新規就農者の定住を推進するため、家賃助成を行	農林課	282			480	480	· '
				う。 農地集積や経営改善に関する情報提供や、農業労働		282	235	0	0	0	517
14	3	337	農業経営支援事業	賃金標準額の検討事業を実施し、経営発展を図れるよう活動支援を行い、農家の安定的な農業経営を支援す		90				90	
				<b>వ</b> .		40	30	0	0	0	70
15	3	348	農地中間管理機構推進事業	農地の有効活用と農業経営の効率化、担い手への農 地の集積・集約化を進めるため設立された、農地中間 管理機構か、の表記された、業地・間	農業委員会	1,559	1,300	1,300	1,300	1,300	6,759
				管理機構からの委託された業務を行い、担い手の安定 した生産基盤の整備を推進する。	農杯課	759	730	0	0	0	1,489
1.0	)	242	4+ 0/1-2± /4+ /[*] \delta 200 /(4+ ** 1,1_ \delta 0** \)	農地・農業用施設等の整備により、生産基盤の強化を 図る。 ●小規模基盤整備事業 ●県営事業負担金(基幹水 利(小斎・金山幹線用水路)、かん排排特(堀切)、農地	農林課	7,654	11,869	17,313	28,274	22,175	87,285
16	3	343	基盤整備促進事業(補助金等)	整備事業調査 (竹谷)、土地総一般(大内)、農地整備 (通作条件整備)柳田峠2期地区農道・小斎法面、団集 落排水資源循環(小斎機能強化)、基盤整備促進(旧団 かん)曲渕・寺内)	農業基盤整備室	0	33,717	0	0	0	33,717
17	3	351	集落営農育成支援事業(補助金)	集落営農の組織化・法人化を支援する。 ・集落営農育成支援事業 ・集落営農アドバイザー派遣事業	農林課	170			150	150	
18	3	352	集落営農モデル経営体育成支援事 業 (補助金)	・集洛呂展デトハイザー派連事業 集落営農の組織化・法人化を推進するため、組織に 対して、機械や施設整備を支援する。	農林課	0	0	0	10,000	10,000	20,000
			木 (間別亚)	AJU C、10X1M、Y /地区正開で又抜りる。	1	U	0	0	0	U	0

No.	重 点 P	実計		担当課	事業	費(上段	战:見込	下段:	実績)	単位:千円	
	J	NO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
19	(3)	316	園芸特産振興事業 (補助金)	園芸特産作物の生産拡大や産地化のための機械や施	農林課	2,043	5,000	6,700	6,000	6,000	25,743
	Ŭ			設整備に対する支援を行う。		1,289	3,848	0	0	0	5,137
20	3	317	リース事業用園芸ハウス整備事業	施設園芸を推進し、園芸作物の生産拡大や安定生産 を促すため一定規模以上の施設整備に対する支援を行		3,604	6,182	8,000	3,600	3,600	24,986
			(補助金)	う。		3,333	5,780	0	0	0	9,113
21	(3)	324	丸森町農業創造センター事業	町の独自性研究、農業マーケティング研究、農村生 活環境研究のそれぞれのテーマに基づき、重点作物等		7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	38,000
21	•	321	八林川辰未創垣でノダー事本	の生産拡大やマーケットインの視点に立った商品開発 などの活動を行う農業創造センター事業を支援する。	及之中下中本	7,600	6,800	0	0	0	14,400
22	(3)	332	直売所支援事業	町内の直売所へのアドバイザー派遣を行い、直売所	農林課	96	160	80	400	400	1,136
22	(3)	332	巨元州又坂争未	の課題解決や商品開発を行う。	辰小林	96	160	0	0	0	256
23	3 3 33	339	環境保全型農業推進事業	丸森産農産物の付加価値を高めるとともに、自然環 境に配慮した農業を実施するため、安全安心な農産物	農林課	4,333	4,474	4,560	4,474	4,474	22,315
20	•	555	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	の提供や農業用廃プラスチックの適正な処理により、 環境保全型農業を推進する。	DECT-11-14AK	4,402	4,177	0	0	0	8,579
24	(3)	340	環境保全型直接支払交付金事業	環境保全効果の高い営農活動を支援する。	農林課	2,356	2,356	1,890	2,356	2,356	11,314
24	(3)	340	(補助金)	環境体主別末の同い A 展 点 期 で 又 仮 す る 。	辰小林	1,226	913	0	0	0	2,139
25		378	中山間地域伝統的特産品振興対策	中山間地域に根ざした、ころ柿・へそ大根など今後 一層の拡大が見込まれる特産品の生産拡大・販売促進		165	280	0	0	0	445
			事業(補助金)	を支援する。		164	280	0	0	0	444
	(3)		地産地消推進事業(補助金)	安全安心な地元産農産物の生産と消費拡大を図るた	農林課	0	0	0	0	0	0
	(3)		地性地用推進事業 (	め、地産地消の取組を支援する。	辰怀硃	0	0	0	0	0	0
	(3)		強い農業・担い手づくり総合支援	☆和元年東日本台風により被災した農業者の農業用 で援		0	0	0	0	0	0
	9		事業補助金(被災農業者支援型)	機械、農業用ハウス及び畜舎等の農業用施設等の再取得・再建を支援し、早期営農再開を目指す。	及你体	712,495	0	0	0	0	712,495
			A=1	(単位・4円)		9,593,015	3,367,254	2,225,764	256,087	249,781	15,691,901
			合計	(単位:千円)		1,225,589	1,825,070	0	0	0	3,050,659

## 1. 分類

-	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
	各施策名 (項)	(2) 競争力ある畜産業の創造

## 2. 目的

	被災した畜産関係施設の復旧と草地の再生を図り、畜産農家の経営安定や自給飼料生産を推進します。	
	<b>**</b> ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	また、現在整備中の子牛育成センターについては、酪農家・肉用牛農家の飼養管理コストの低減や規模拡大を促し、競争力を
	施策目的	高めるため、早期の整備完了を目指します。

## 3. 成果

指標	基準値	基準値 上段:目標値 下段:実績値							
	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭)【農林課】	1,124	1,300	1,300	1,300	-	1,400			
打用十(作扎十)則食與效(與)	1,124	1,104	1,102	-	-	-			
   肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭) 【農林課】	327	370	370	370	-	400			
	321	332	375	-	-	-			

# 4. 前年度の評価

	・乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭)	1
	・肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭)	
令和3年度	農家負担の減少、畜産経営の安定や規模拡大のため、筆甫地区に「丸森町子牛育成センター」を整備した。	
7413年度	全国的に農家数・飼養頭数は減少傾向にあるが、本町においては乳用牛(搾乳牛)飼養頭数は横ばい、肉用牛(繁殖牛)飼養頭	
	数は増加傾向にある。	
	畜産業の経営形態のほとんどは家族経営のため、規模拡大が難しい。また、飼料等の価格高騰が経営を圧迫している。	

## 5. 本年度の主な取組

	・乳用牛(搾乳牛)飼養頭数(頭)
令和4年度	・肉用牛(繁殖牛)飼養頭数(頭)
	町営放牧場及び子牛育成センターの利活用を進め、子牛育成に関する労力負担軽減と規模拡大を推進する。また、飼料等の価格
	高騰対策の支援を行っていく。

# 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
	堆肥センターの復旧	361	<b></b>	$\rightarrow$				
1 畜産関係施設の復旧等	草地の復旧	No.184に包含	$\rightarrow$	$\Rightarrow$				
	自給飼料生産拡大	370						$\rightarrow$
2 畜産の競争力強化	子牛育成センターの整備	369	$\rightarrow$		ightharpoons			
2 田庄の成ずり取16	子牛育成センターの運営	371						$\rightarrow$

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) <sub>単位:千円</sub>					
	J No.	IVO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		261	黒佐野堆肥センター災害復旧事業	令和元年東日本台風により被災した黒佐野第二堆	農林課	0	0	0	0	0	0
1		201	無性野堆加セクター 火音後 旧事来	肥センターの復旧を行う。	版作的本	6,600	7,422	0	0	0	14,022
2	2	370	自給飼料生産拡大支援事業	輸入飼料価格が高騰する中、畜産農家の経営安定 と農地の効率的な利用を促すため、良質で安価な自 給飼料作物の増産に必要な機械等の購入に対する支 援を行う。	農林課	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
		370	日相区州工庄城八人及于木			1,000	355	0	0	0	1,355
3		200		乳用牛及び和牛育成に係る労力負担の軽減と飼養	農林課	105,000	31,664	0	0	0	136,664
3		309	子牛育成センター施設整備事業	頭数の拡大などによる農家経営の安定を図るため、 子牛育成センター施設の整備を行う。	展外誅	196,816	32,146	0	0	0	228,962
3		371	子牛育成センター管理運営事業	指定管理者制度による子牛育成センターの適切か	農林課	0	4,000	3,000	2,000	1,000	10,000
			つ;	つ効率的な管理運営を行う。		0	4,000	0	0	0	4,000
	合計 (単位:千円)						37,664	5,000	4,000	3,000	156,664
				pl(千世・111/		204,416	43,923	0	0	0	248,339

# 1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名 (項)	(3) 活力ある林業の再生

## 2. 目的

	被災した林道の早期復旧に取り組むほか、森林経営管理制度の活用により、間伐等の森林整備を促すとともに、自伐型林業
	の育成・普及に取り組みます。
施策目的	また、「植える→育てる→伐って使う→植える」といった循環的な林業の仕組づくりに努め、森林の適正な管理と林業によ
	る雇用創出、地域経済の活性化を目指す「(仮称)まるもり宝の山構想」を展開し、活力ある林業の再生に向けた取組を推進
	します。

## 3. 成果

指標	基準値	と:実績値	実績値			
Jロッポ	R1	R2	R3	R4	R5	R6
林道の復旧事業進捗率(%)【災害復旧対策室】		0	40 (100)	80	100	
你退少该旧事未延抄平(/0)【火音该旧灯来至】			9 (100)	-	-	
森林総合整備振興事業による造林面積(ha)【農林課】		72	72	72	-	72
	52	36	33	-	-	-

## ※カッコ内は事業の着工率を示しています。

#### 4. 前年度の評価

1. B) 1/X->   II   III	
	・林道の復旧事業進捗率(%)
	令和3年度に全ての箇所の発注が完了した。
令和3年度	・森林総合整備振興事業による造林面積(ha)
	造林(植林、下刈、除・間伐等)面積は目標の5割程度実施した。
	一定の林家負担があるため、造林が進まないことが課題である。

#### 5. 本年度の主な取組

3. 1十 1 及り エ·あれた	1
	・林道の復旧事業進捗率 (%)
	発注した箇所の進捗管理に努める。
令和4年度	・森林総合整備振興事業による造林面積(ha)
	森林経営の安定化を図るため、引き続き補助を行いたい。

# 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	林業関係施設の復旧	林道 復旧路線:30路線 復旧箇所:97箇所	206				$\Rightarrow$	$\Longrightarrow$	
2	「(仮称)まるもり宝の山構	先進地調査等による情報収集、策定委員会の設置、構想策定	380			$\rightarrow$			
想」	等の策定及びその推進	当該構想等に基づき事業推進							$\longrightarrow$
3	森林の適正管理	資源循環型林業の仕組みづくり、森林経営管理制度等による森	376、379						
J	林仲の旭正日生	林整備	310, 313						
Δ	林業の収益性向上	自伐型林業の育成・普及、森林施業の集約化等による低コスト化の推	372、373						
7	你来の収益は向上	進、間伐材の利用促進	312, 313						
5	林業による雇用創出	林業就業機会の創出、木工製品の製造・販売に取り組む起業家							
Ĭ	小子による 1000円	の確保・育成							

	3 -1-1										
No.	重点P	実計	事業名 事業概要 担当課		事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円	
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		206	林業施設災害復旧事業	林道の災害復旧事業	災害復旧対策室	1,227,000	1,000,000	0	0	0	2,227,000
1		200	你未	<b>州坦の火古後口争未</b>	火告後旧刈泉王	200,900	757,107	0	0	0	958,007
2	(I)	380	林業振興ビジョン「(仮称)まる	森林の適正な管理と林業による雇用創出など、地域 経済の活性化を目指すため、林業振興ビジョンを策定	農林課	352	382	1,943	0	0	2,677
_	•	もり宝の山構想」等の策定		0	4	0	0	0	4		
3		376	高性能林業機械導入支援事業(補	高性能林業機械の導入に対する支援を行う。	行う。農林課	7,380	8,065	0	0	0	15,445
3		310	助金)	同江北州朱城城の等八に刈りる又抜て117。	YDAC, I, I, IDAK	0	3,300	0	0	0	3,300
4		070		「森林経営管理制度」を推進するため、経営管理が 行われていない森林の所有者を対象とした意向調査を	農林課	5,000	5,000	6,488	6,488	6,488	29,464
4		3/9		実施する。 あわせて、町が必要に応じて間伐等の森林整備を実 施する。		0	3,080	0	0	0	3,080
5		372	公有林浩林事業	森林の有する多面的機能の発揮に向け、補助事業を 活用しながら、町有林の造林、下刈、除・間伐等の事	典林理	34,381	17,549	46,965	17,549	17,549	133,993
,		312		業を実施する。	ADC 1/1 PAK	37,840	25,296	0	0	0	63,136
6		373	森林総合整備振興事業(補助金)	森林所有者が森林組合を通じて施業した造林(造	農林課	2,509	6,318	6,318	6,318	6,318	27,781
0		575	林州心口正明成兴尹朱(阳幼亚)	林、下刈、除・間伐など)に対して支援を行う。	展外課	660	4,351	0	0	0	5,011
	<b>①</b>	260	木材利用促進検討事業	木材の利用を促進し、地域材の利用拡大により林業	農林課	0	0	0	0	0	0
	4	300	小四百四匹匹民的尹未	振興を図る。	<u>መድግግ፡</u>	0	0	0	0	0	0
	合計(単位:千円)					1,276,622	1,037,314	61,714	30,355	30,355	2,436,360
				日 (千匹· 111)		239,400	793,138	0	0	0	1,032,538

## 1. 分類

_	- , ,,,,,	
	基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
	各施策名 (項)	(4) 活気あふれる商工業の再建

## 2. 目的

	国や県の制度を活用した被災事業者の事業再開や再建を支援するための相談体制を構築するほか、空き店舗の活用や事業承継
+	に関する支援に取り組みます。
施策目的	また、被災したことによる自粛ムードで消費活動が滞る中心市街地をはじめ各地区の活性化を図るため、割増商品券の発行や
	賑わいを創出するためのイベントの開催など、活気あふれる商工業の再建に向けた取組を支援します。

#### 3. 成果

指標	基準値	上段:目標値 下段:実績値						
]自/ 示		R2	R3	R4	R5	R6		
グループ補助金の執行率(%)【商工観光課】		100	/					
フルーノ 佃卯並の刊刊 年(70) 【尚工戦ル跡】		100	$\setminus$		$\backslash$			
町商工会会員数(人)【商工観光課】	314	357	357	357	ı	361		
		318	316	-	-	-		
中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年)【商工観光課】	114,690		100,000	110,000	-	120,000		
中心即街地方住化拠点爬設利用有效(八/十/【商工稅元沫】			107,340	-	-	-		

# 4. 前年度の評価

	・町商工会会員数(人)
令和3年度	商工会会員数はほぼ横ばいである。事業承継者の育成・確保が課題である。
市和 3 年度	・中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年)
	利用者数は順調に推移している。特定の店舗のみならず、町全体への波及効果が課題である。

# 5. 本年度の主な取組

# ・町商工会会員数(人)

令和4年度

引き続き、商工会と連携し町内商工業者の支援を行ない、町内商工業の振興発展に繋げていく。

・中心市街地活性化拠点施設利用者数(人/年)

引き続き、適切な施設の維持管理に努める。

# 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
		中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業等による被災事業	国事業						
1	被災事業者の事業再開や再建支援	者の事業再開や再建支援	国 <b>争未</b>						
		相談体制の構築、空き店舗の活用や事業承継に関する支援等	391						$\uparrow$
2	活気あふれる商工業の再建	割増商品券の発行、にぎわい創出に向けたイベントの開催	393、396、405						ightharpoons

	. #***										
No.	重 点 P	実 計 No.	事業名	事業概要	担当課			(上段:見込			単位:千円
	J	NO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1		391	空き店舗・空き家等活用事業(補	町内の空き店舗を活用して開業しようとする事業 者に対して、改修費等の一部を補助し、地域商業の	商工観光課	3,000	3,000	4,500	3,000	3,000	16,500
1		551	助金)	活性化を図る。	向工能儿妹 —	0	2,500	0	0	0	2,500
2		396	丸森いち支援事業(補助金)	商工会会員等が実施する丸森いち事業に対し補助	商工観光課	500	1,000	1,500	1,000	1,000	5,000
2		330	アルバッ・ラス放手来 (間均立)	金を交付し、地域の活性化と商工業の振興を図る。	向工飲儿味	0	0	0	0	0	0
3		405	地域内消費拡大支援事業	丸森町商業協同組合が実施する地域共通商品券の 割増発行事業に対し補助金を交付し、地域内消費を	商工観光課	2,000	2,250	42,000	2,250	2,250	50,750
3		403	心外门乃莫區八又放手来	拡大させ商業の活性化を図る。	日工 飲力し飲	14,074	58,171	0	0	0	72,245
4		393	町內店舗等利用拡大支援事業補助	町内の小売店舗や飲食店の利用拡大及び交流人口 の拡大を目的に、スタンプラリー等のイベントを実 施する事業者に対し支援するもの。また、令和元年	商工観光課	0	2,000	1,500	2,000	2,000	7,500
4		535	まります。 東日本台風による い、丸森を元気に	東日本台風による犠牲者への鎮魂と町の復興を願い、丸森を元気にするという目的のため、鎮魂の花 火打ち上げに対する支援を行う。		0	2,000	0	0	0	2,000
	合計(単位:千円)					5,500	8,250	49,500	8,250	8,250	79,750
				司(半四· 111/		14,074	62,671	0	0	0	76,745

# 1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名 (項)	(5) 国内外からの観光客の誘致

## 2. 目的

	本町の主要な観光資源である不動尊公園キャンプ場や産業伝承館などの早期復旧に取り組むほか、本町を訪れる観光客の宿泊
	拠点となる国民宿舎あぶくま荘の受入体制整備に取り組みます。
施策目的	また、本町の主要なイベントである齋理幻夜、サイクルフェスタ丸森の開催のほか、教育旅行の誘致や本町が誇る自然や地域
	資源を活用した着地型観光商品を新たに開発することにより、国内外からの観光客の誘致に取り組みます。

## 3. 成果

指標		基準値 上段:目標値 下段:実績値						
		R2	R3	R4	R5	R6		
観光施設の復旧事業進捗率(%)【商工観光課】		100				/		
既元旭畝の後口争未延沙平(20)【尚二既元味】		100				/		
観光交流人口(千人/年)【商工観光課】	556	670	400	400	-	600		
歌ルメルハロ (「八/ 牛) 【岡上歌ル味】	550	369	394	-	-	-		

#### 4. 前年度の評価

7. 的干及90日區	
	・観光交流人口(千人/年)
令和3年度	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観光交流人口の減少が続いている。
	アフターコロナに向けた取組の検討が必要である。

#### 5. 本年度の主な取組

4	令和 4 年度	・観光交流人口(千人/年)
'	17個4千皮	各施設間での連携強化を図り、教育旅行の受入や、町内周遊観光の推進など観光交流人口の回復に努める。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	観光施設の復旧	不動尊公園キャンプ場、産業伝承館、百々石公園復旧	296、410	$\Rightarrow$				$\Longrightarrow$	
2	あぶくま荘の受入体制整備	あぶくま荘の建替えまたは耐震補強等を含めたあり方の検討・整備	408			$\rightarrow$			
3	国内外からの観光客の誘致	齋理幻夜やサイクルフェスタ丸森の開催、教育旅行の誘致、自	416、420						
J	国内がからの航光台の誘致	然や地域資源を活用した着地型観光商品の開発							

	7. 事未可凹																
No.	可沖馬	実計:	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円						
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計						
1		296	百々石公園再整備事業	ツツジ等の植栽や支障木伐採等、丸森地区協議会	商工観光課	0	0	0	3,000	10,000	13,000						
1		230	米年制金行園な口が口	と連携を取りながら再整備を行う。	向工既儿妹	0	0	0	0	0	0						
2		410	不動尊公園キャンプ場内コテージ	時代の変化に合わせ、コテージ等をはじめ不動尊	商工観光課	0	0	5,500	5,500	5,500	16,500						
		410	等整備事業	公園キャンプ場内の整備事業を行う。	向工町儿林	18,474	0	0	0	0	18,474						
3		400	3 あぶくま荘整備事業	あぶくま荘の宿泊棟の耐震改修工事が令和3年6 月に完了し、安全に宿泊できるようになったが老朽 化が進んでいるため、新指定管理者等と今後の整備 内容を検討する。	商工観光課	25,500	0	0	0	0	25,500						
		400				4,323	18,827	0	0	0	23,150						
4		116	齋理屋敷イベント事業	齋理屋敷およびその周辺を会場としたイベント	商工観光課	3,900	4,585	4,675	4,675	4,675	22,510						
4		410	原 住 住 放 イ バン ト 争 未	「齋理幻夜」を行う。	向上批儿林	1	941	0	0	0	942						
5		420	400	400	420	420	420	420	外国人観光客誘致事業	宮城県南(丸森町を含む4市9町)を中心とした インバウンド観光振興のための組織(DMOプラットフォーム)において、インバウンド観光振興によ	商工観光課	64,005	16,456	3,495	3,300	3,300	90,556
5			る雇用の創出や基幹産業である第1次産業とも連携 した形を検討し、地域経済の活性化を図る。	间土成儿林	21,407	16,434	0	0	0	37,841							
	合計(単位:千円)				93,405	21,041	13,670	16,475	23,475	168,066							
	ロ前(半位・十〇)					44,205	36,202	0	0	0	80,407						

# 1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名 (項)	(6) 雇用の維持・創出

## 2. 目的

	被災した事業者の早期復旧を支援することにより、雇用の維持・確保に取り組むほか、今回の台風災害により計画を中断して
施策目的	いる(仮称)金山工場団地の早期の事業再開を検討するとともに、新たな企業の誘致に取り組みます。

## 3. 成果

指標	基準値					
1日(示		R2	R3	R4	R5	R6
新工場操業数(工場)※平成27年度からの累計【商工観光課】	3	5	6	6	-	10
新工場操業数(工場)※平成21年度からの累計【商工観光課】	3	4	4	-	-	-

# 4. 前年度の評価

	・新工場操業数(工場)※平成27年度からの累計
令和3年度	企業との折衝の場が少なかった。
	コロナ禍により、事業拡大を計画する企業が少ない状況である。

## 5. 本年度の主な取組

令和4年度	・新工場操業数(工場)※平成27年度からの累計
7444反	新たな工場団地の造成工事に着手しており、早期の企業誘致をめざす。

## 6. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1 被災事業者の事業再開や再建	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業等による被災事業	国事業	$\Longrightarrow$				$\Longrightarrow$	
支援【再掲】	相談体制の構築、空き店舗の活用や事業承継に関する支援等	No.391に包含 I						$\uparrow$
2 新たな企業誘致の推進	(仮称)金山工場団地の早期の事業再開	389			$\rightarrow$	$\rightarrow$		
2 初たな正未助我の定に	丸森町企業立地奨励金の交付等による企業誘致活動強化	387						

No.	重点P	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	:見込	下段:	実績)	単位:千円
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	1	397	387 企業立地支援助成事業	一定要件を満たす企業等が行う事業所の新増設 と、これに伴う新規情報雇用に対し奨励金を交付す る。	商工観光課	11,149	11,000	10,649	10,500	10,500	53,798
1		301				10,600	259	0	0	0	10,859
2		389 工場団地造成事業	工程団体生命事業	企業誘致を促進するため、多様なニーズに対応で きる工場団地を造成する。	商工観光課	0	3,685	88,050	74,000	0	165,735
		303	05 工物凶地逗风争未			0	2,750	0	0	0	2,750
	合計(単位:千円)				11,149	14,685	98,699	84,500	10,500	219,533	
	合計(単位・十円)			10,600	3,009	0	0	0	13,609		

#### 1. 分類

基本施策名(章)	3 活気あふれる産業・なりわいの再建
各施策名 (項)	(7) 新たな産業の創出

#### 2. 目的

	本町の特産品である「ころ柿」、「へそ大根」やブランド米「いざ初陣」などに加え、地域として誇れる自然や豊かな食材
	とアイデアを組み合わせた新たな商品開発の取組を支援します。
施策目的	また、町の資源、環境に対してビジネスアイデアを持つ起業家を町内外から募集し、起業家が町に暮らしながら、働きがい
	のある新たな仕事を生み出すことを支援します。

#### 3. 成果

指標		上段:目標値 下段:実績値					
		R2	R3	R4	R5	R6	
起業者数(人)【商工観光課】	6	6	6	6	-	6	
起来有数(八)		4	3	-	-	-	
地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年)【農林課・商工観光課】		3	5	5	-	8	
型以貝がで泊州した闽田州光义抜け奴(け/ 牛/ 【辰怀妹・闽上脱儿妹】		4	5	-	-	-	

# 4. 前年度の評価

#### ・起業者数(人)

○3/3件(農林課分)

概ね計画どおりに起業に向けた準備を行う人材を確保している一方で、起業者・創業者数は減少傾向である。

#### ・地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年)

令和3年度

補助金交付件数は、計画どおりの件数を交付している。今後も継続して補助金を交付していく。

○2/2件【商工観光課分(地域おこし協力隊)】

地域おこし協力隊による新たな商品開発により、地域資源の有効活用が図られた。安定した販売ルートの確保が課題である。

#### 5. 本年度の主な取組

#### ・起業者数(人)

(農林課分)

引き続き、町内での起業者・第二創業者を支援し、町内で自走できる体制づくりに取り組んで行く。

#### ・地域資源を活用した商品開発支援件数(件/年)

令和4年度

有効資源を活用した特産品の開発を促進させ、農商工業者の経営安定を図るため、必要に応じ特産品開発支援事業補助金の交付を行っていく。

【商工観光課分(地域おこし協力隊)】

引き続き、地域資源を活用した商品開発及び販路拡大等を支援していく。

#### 6. 復旧・復興期間の取組予定

	主な取組(目)	具体的な手法等	対応	実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
1	新たな商品開発支援	地域商社や地域おこし協力隊などによる本町資源を活用した商	384、399	9、402						
1	初たな同間而光久波	品開発及び販路の創出を支援	304, 33	304, 333, 402					NO R/~	
2	起業支援	起業支援拠点を通じたワンストップ支援	398、40	1						$\rightarrow$

No.	Р		事業名	事業概要		事業費(上段:見込 下段:実績) 単位					
	J	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	3 38/		4 特産品開発支援事業(補助金)	各種の有効資源を活用した特産品の開発及び、特 産品の製造を促進させるための施設整備等に要する	農林課	1,300	1,300	2,600	2,600	2,600	10,400
_			19/2441/670×18/4-7/	経費を支援する。		2,002	1,399	0	0	0	3,401
2		399	「しごと」づくり人材誘致事業	本町が必要としている「地域資源(環境)に対し ビジネスアイディアを持つ企業人材」を的確に発	商工観光課	36,630	39,040	32,025	36,255	36,255	180,205
_	2 3	000	TOCC TO TOTAL	掘・支援し、地域資源を活用したサービスプロダクトを地域へ還元する。	100	36,418	29,890	0	0	0	66,308
3		308	起業支援推進事業	起業を目指す方や既存企業による第二創業等を支	商工観光課	6,500	7,295	5,000	4,000	3,000	25,795
3	3 398	550	尼木又及非匹甲木	援し、本町の商工業の振興を図る。	同土成心体	6,495	4,995	0	0	0	11,490
4		402	2 丸森町産業創造助成事業	地域資源を活かした産業の創出、販路拡大及び技能継承を支援することにより、本町の産業牽引する事業者を創出し、地域間競争力を高めることを目的とする。	商工観光課	0	0	3,000	3,000	3,000	9,000
		102			H) 1 8070 IIV	0	0	0	0	0	0
5		401	起業チャレンジ応援事業	起業へのチャレンジを応援し、地域サービスの多 様化や経済の活性化を推進するため、新たに起業や	商工観光課	0	0	1,000	1,000	1,000	3,000
5		401	起来チャレンノ心仮争未	第2創業等を行う方を対象に経費の一部を支援する。	同工成儿妹	0	0	0	0	0	0
	<b>☆</b> 記 (単件・てm)					44,430	47,635	43,625	46,855	45,855	216,400
	合計(単位:千円)						36,284	0	0	0	81,199

第3章 復旧・復興重点プロジェクト

## 1. 分類

重点PJ名 1. 町産材を活用した災害公営住宅整備・町営住宅再建プロジェクト

## 2. 目的

	災害公営住宅整備・町営住宅再建に当たっては、町産材を部材とするほか、地元工務店への発注や財源として企業版ふるさと納
施策目的	税制度を活用し、被災した町民の恒久的な住環境を確保することのほか、災害により疲弊した本町経済と、林業をはじめとした産
池泉日的	業の活性化を目指します。

#### 3. 本年度の主な取組

 災害公営住宅及び町営住宅整備に必要な町産材の切り出しについては、丸森町森林組合により令和3年度中に完了した。 一般社団法人丸森町復興住宅建設協議会と連携し、災害公営住宅等について、早期着工・完成を目指す。

## 4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
町産材・地元事業者の活用検討	町営住宅等整備発注時における、町産材・地元業者への発注方法の検討	No.382	Ì					
企業版ふるさと納税制度の活用	企業版ふるさと納税制度推進プロジェクトチームの編成、企業への全庁的な周知活動	No.247に包含					$\rightarrow$	

## 5. 事業計画(再掲)

ο.	争未	(計)								
No.	実 計 ::	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	设:見込	下段:	実績)	単位:千円
	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
			「ふるさと納税制度」を活用し、丸森町のまちづく		26,723	37,773	71,500	80,000	90,000	305,996
1	247	47 まちづくり寄附金事業 (ふるさと納税) りを応援する個人及び団体から寄附を受け入れる事 企画財政課業。		企画財政課	52,612	57,889	0	0	0	110,501
2	380	林業振興ビジョン「(仮称)まるもり宝の	森林の適正な管理と林業による雇用創出など、地域 経済の活性化を目指すため、林業振興ビジョンを策定		352	382	1,943	0	0	2,677
		山構想」等の策定	する。		0	4	0	0	0	4
3	382	町営住宅等整備における産業活性化事業	町営住宅等整備において、地元工務店に発注できる よう、協議会の設立を支援するとともに、町産材の活	建設課	0	0	0	0	0	0
	002	OUT TO OUT AND THE POST OF THE	用を推進、産業の活性化を図る。	X LLX BY	0	0	0	0	0	0
4	437	既存住宅の老朽化へ対策を実施し、利用者に安全 安心で快適な住宅を提供する。 ①改修可能住宅については、耐震改修・パリアフ リー化等による住宅個別改修を実施する。 建設課		0	1,714,400	2,219,147	0	0	3,933,547	
			②改修不能箇所については、建て替えを実施する。 ③令和元年東日本台風により被害のあった住宅の建 替を行う。 建替:神明地区90戸・竹谷地区20戸		231,046	257,140	0	0	0	488,186
_			令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活の 早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を図		0	320,750	675,056	1,500,000	1,000	2,496,806
5	440	災害公営住宅整備管理事業	る。 整備戸数50戸 (木造平屋14戸、RC造5階建36戸)	建設課	15,451	36,394	0	0	0	51,845
	368	木材利用促進検討事業	木材の利用を促進し、地域材の利用拡大により林業	農林課	0	0	0	0	0	0
	300	不仅作用促进长时事未	振興を図る。	ABICTY PAR	0	0	0	0	0	0
	400		若者定住促進住宅への入居を積極的に推進するとと もに、入居者の満足度を高めるよう快適な環境を提供	74h = 0.500	778	0	0	0	0	778
	428	若者定住促進住宅管理事業 📗 📗	する。 対象施設:サンバレス大舘、サンバレス千刈場	建設課	87,718	0	0	0	0	87,718
	A = 1 (VVIII					2,073,305	2,967,646	1,580,000	91,000	6,739,804
		台記	├ (単位:千円)		386,827	351,427	0	0	0	738,254
_										

#### 1. 分類

重点PJ名	2. 安全・安心の拠点形成プロジェクト

#### 2. 目的

町防災計画の見直しを行い、迅速に災害対応ができる体制を整備するとともに、防災訓練や防災講話等により防災意識の普及を図り、町、防災関係機関、住民や自主防災組織等がそれぞれ連携して、確実に行動できる体制を構築します。 災害対応の主要拠点となる役場については、雨水ポンプ施設の増強等による内水氾濫への対応や治水対策を実施し、被害を抑制することにより、防災拠点としての機能を確保します。 また、大規模災害に備え、防災機能を代替できる拠点及び消防や警察、自衛隊等の町外からの広域的な応援や様々な支援物資の受け入れなどの調整業務を担う後方支援拠点等の整備についても、今後検討を進めてまいります。 これらの取組により、防災体制の強化を図りながら、国民健康保険丸森病院を中心とした医療提供体制の充実や、役場周辺への町営住宅の再建などにより、いざというときに安心して身を寄せることができる拠点の形成を推進します。

#### 3. 本年度の主な取組

令和4年度

・災害検証委員会の提言をふまえ、令和3年6月に改訂した地域防災計画に基づき、迅速な災害対応が行えるよう、町、防災関係機関、住民や自主防災組織等が連携して、防災活動が確実にできる体制の整備を進める。 ・雨水ポンプ施設の増設や雨水排水直接放流管(阿武隈川放流バイパス)の敷設により雨水排水の能力を強化し、役場周辺の内

水氾濫による被害の抑制と役場の防災拠点機能の強化に取り組む。 ・丸森地区河川防災ステーションの整備に向け、学等終験者、防災関係者等により構成された検討委員会を開催し、英常時に関

・丸森地区河川防災ステーションの整備に向け、学識経験者、防災関係者等により構成された検討委員会を開催し、平常時に町 民や来町者に愛される施設になるよう利活用方法の検討を進める。

#### 4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
代替防災拠点等の検討	先進事例等の情報収集、候補地を含む整備方針の整理、関係機関との調整等	No.199に包含					Ì	

#### 5. 事業計画(再掲)

No.	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	: 見込	下段:	実績)	単位:千円
	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1	126	国民健康保険丸森病院医療機器等整備	安心安全な医療を提供するため、施設設備及び医療機器等の更新を行う。	丸森病院	121,651	0	0	0	313,900	435,551
-	120	事業	200 DO BRIT OF THE CITY OF		130,008	0	0	0	0	130,008
		Wal Exal + W	消防団組織を維持し、地域防災力の充実をさらに	60 7E-m	32,630	32,630	32,630	32,630	33,042	163,562
2	182	消防団活動事業	図るため、団員一人ひとりがやりがいと誇りを持てるよう活動環境を充実させる。	総務課	31,083	30,774	0	0	0	61,857
3	102	消防団員育成事業	消防団員が安全で迅速に活動ができるよう演習や 各種訓練を実施するとともに、活動に必要な資器材	公 承 =田	13,703	13,703	20,203	20,042	20,042	87,693
3	100	用的凹具目似争未	の整備や機能別消防団を導入を検討し、消防力の強 化を図る。	総務課 6,707 8,014 0 4,569 10,570 570 5 0 12,823 0 7,203 7,203 2,0 総務課	0	0	14,721			
1	18/	防災計画等整備事業	町や関係機関、地域が連携し被害の拡大を防ぐた め、地域防災計画や洪水ハザードマップの随時更新	総務Ⅲ	4,569	10,570	570	570	570	16,849
4	4 104	DO SALE OF END 4-2K	を行うとともに、災害発生時の各種行動マニュアル の整備や訓練を実施する。	<i>የ</i> ተርያ ያለ	0	12,823	0	0	0	12,823
5	105	5 防災施設整備事業	異常気象による集中豪雨が各地で発生している が、洪水や土砂災害などに備え、防災資機材や消防	総務理	7,203	7,203	7,203	2,084	2,084	25,777
3	103	例火ル改正哺手术	サイレンシステム等の防災施設の適正な運用及び整 備拡充を行う。	<i>የ</i> ተርያ ያለ	13,215	5,600	0	0	0	18,815
6	106	防災無線設置更新·保守事業	大規模地震や土砂災害、洪水等大規模災害に備	総務課	17,704	4,500	4,500	4,421	4,421	35,546
0	100	奶火無秘故巨史制 床寸争未	え、防災無線の適正な維持管理を行う。	形心 4分 6木	12,530	6,369	0	0	0	18,899
7	107	水防施設整備事業	水害予防や被害回避のための活動が迅速にできる よう、必要な水防施設、資機材の整備を図り、効率	総務課	4,292	25,292	4,292	4,147	4,147	42,170
,	187	<u>水</u> 的	よう、必要な小的他級、負債材の登開を図り、効率 的な管理を行う。	総務誅	2,618	20,286	0	0	0	22,904
0	100		水防訓練や水防技術講習を通し、水害時等に必要	<i>0</i> /√ 2/π=π	1,816	1,816	1,816	1,816	1,816	9,080
8	188	水防団活動事業	な知識と技術を習得するとともに水害時に出動し災 害対応にあたる。	総務課	728	133	0	0	0	861
9	190	火災予防活動事業(補助金等)	消防団員や婦人防火クラブなどと連携し、防火意 識の高揚と火災発生の防止を図るため防火パトロー	総務課	1,885	1,885	1,885	1,885	1,885	9,425
כ	103	八久 丁则 / 山	職の同物と次次光生の防止を図るため防火バトロール等を実施する。	かい 引力 日本	1,224	475	0	0	0	1,699
10	101	防災情報提供システム更新事業	災害時の避難情報などを伝達する際に必要となる	総務課	0	0	0	0	5,000	5,000
10	191	別 火 同 報 旋 供 ン 人 ア ム 史 新 争 業	システムで、このシステムを安定的に運営するた 総別 め、定期的な更新を行う。	応伤誅	0	0	0	0	0	0

No.	実計	事業名	事業概要	担当課	事業	費(上段	段:見込	下段:実績) 単位:千円			
	No.				R2	R3	R4	R5	R6	合計	
11	192	防災情報共有システム整備事業	災害時の各種情報を収集・共有し、迅速な判断・ 意思決定を行うためのツールを導入し、迅速な対	総務課	0	0		,	1,000	,	
			応・情報提供を行う。		0	0	0	0	0	0	
12	193	行政区長情報配信システム導入事業	災害時等の避難勧告・指示等の情報伝達を補完するシステムとして行政区長向け情報配信システムを	総務課	0	0	0	0	0	0	
			導入し、地区情報連絡員である行政区長へ必要な情報を迅速に送る。		0	0	0	0	0	0	
13	195	光Wi-fi整備事業	町で整備しRU方式で運用している光ファイバー網の利活用をより推進するため、NTT東日本が提供する光ステーションを利用した公衆無線LANを町内で提供し、災害時には防災情報ステーションとして情報 総務課	0	0	0	0	0	0		
			の受発信を行えるエリアを構築する。 また、平常時は、町内を訪れる観光客などに開放 し、交流人口の増加につながる施策の展開に活用す る。		0	0	0	0	0	0	
1.4	040	11110000000000000000000000000000000000	町内の公共施設を接続するネットワーク及びホー	ψ/√マ/z = □	21,578	10,000	19,517	10,000	10,000	71,095	
14	240	地域イントラネット基盤管理事業	ムページ、メール配信、IP告知等情報配信システムの運用管理。	総務課	22,451	19,936	0	0	0	42,387	
15	275	公営企業経営戦略実践事業(病院)	丸森病院新改革プランの実践により、他会計から の繰入金を増加させず、今後導入する機械設備や増	丸森病院	0	3,000	0	0	0	3,000	
		(13)30	大する老朽設備の修繕・更新が計画どおり行えるよ う、経営健全化を図る。	)	0	0	0	0	0	0	
16	440	D 災害公営住宅整備管理事業	令和元年東日本台風災害により被災した町民の生活 の早期再建並びに仮設住宅(みなし含む)の解消を 図る。	建設課	0	320,750	675,056	1,500,000	1,000	2,496,806	
10	440	<b>火吉公呂</b> は七 <b>室</b> 卿目 生争未	整備戸数50戸 (木造平屋14戸、RC造5階建36戸) 建設地:神明北地区		15,451	36,394	0	0	0	51,845	
17	524	雨水ポンプ場災害復旧・強化事業	令和元年東日本台風により被災した町中心部の内水 氾濫対策事業として、新設雨水ポンプ場整備・雨水	建設課	0	295,000	1,648,000	2,236,000	100,000	4,279,000	
1,	321	177777790人日夜间 五10字木	排水直接放流管整備、既設排水路の改修を行う。	VE IV III	595,242	259,648	0	0	0	854,890	
18	198	緊急避難通路等整備事業	南部復興事務所による災害復旧事業発生する土砂を 活用し、同事務所において新川左岸堤防を避難通路 等として整備する。	総務課	0	0	7,000	40,000	0	47,000	
	100	N. CONTRIBUTE OF THE NO. 3- NO.	それに合わせ、緊急(災害対応)車輛の駐機場所 及び災害時の車両避難場所として整備するが、用地 取得に関する業務については費用も含め町が行う。	1100-350 1011	0	0	0	0	0	0	
10	100	(仮) 水防センター整備事業	国で整備する河川防災ステーションに合わせ、	総務課	0	0	18,300	10,000	150,000	178,300	
19	133	(以) 小別 ピノヌー 登開事業	(仮) 水防センターを整備する。	<b>市</b> 成4分章本	0	0	0	0	0	0	
	197	国土強靭化地域計画推進事業	大規模自然災害に備えた事前防災及び減災に係る対 策を進めるべく、強靭な地域づくりに向け、国の基 本法に基づき丸森町国土強靭化地域計画を策定・見	企画財政課	0	0	0	0	0	0	
			<ul><li>中広に基プされ林町国工独物化地域計画を東走・見直しし事業を推進する。</li></ul>		2,420						
	合計(単位:千円)						2,440,994			7,701,576	
		833,677 400,452 0 0 0 1,234							1,234,129		

# 1. 分類

重点PJ名	3.	「儲ける農業」創造プロジェクト

#### 2. 目的

	甚大な被害を受けた竹谷、新町・羽入地区をモデル地区に選定し、被災した農地等の復旧と区画整理などによる農地整備に向けた
	取組とともに、ハウス等の施設整備も組み合わせて、収益性の高い園芸作物への転換を推進します。特に、丸森町農業振興ビジョン
施策目的	に掲げる重点作物のブロッコリー、イチゴ等の生産拡大に努めます。
	併せて、集落営農の組織化・法人化の推進と当該法人の農業用施設・機械整備を支援し、農地・農村を次の世代へ良好な状態で引
	き継ぐことができる持続可能な地域農業と「儲ける農業」の実現を目指します。

#### 3. 本年度の主な取組

	・町が行う農地復旧について、令和5年度の完了に向け進捗管理に努める。県の農地復旧については令和3年度中に概ね完了し、残る
人们人左连	大内地区についても令和4年度中に完了予定である。
令和4年度	・竹谷、羽入地区において、集落営農の組織化、法人化及び基盤整備に向けた取り組みを推進する。
	・中通地区において園芸作物の導入に向けた試験栽培を実施する。

## 4. 復旧・復興期間の取組予定

主な取組(目)	具体的な手法等	対応実計No.	R2	R3	R4	R5	R6	R7~
甚大な被災農地における農業再生	農地・農業用施設の復旧	No.205に包含				$\rightarrow$		
モデル事業(竹谷地区・新町・羽	農地基盤整備の推進	343						$\rightarrow$
入地区)	集落営農の組織化・法人化、農業用施設・機械整備支援、高付加価値型園芸の推進	316、317、351、352						Ì

# 5. 事業計画 (再掲)

٠.	3.51	計画(冉拘)								
No.	実計 №	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) <sub>単位:千円</sub>					
	IVO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
1 205	農地・農業用施設災害復旧事業	農地・農業施設災害復旧事業	// en/= ID + l/h en	9,404,537	3,100,000	2,000,000	0	0	14,504,537	
			災害復旧対策室	336,771	1,597,939	0	0	0	1,934,710	
2	337	77 農業経営支援事業	農地集積や経営改善に関する情報提供や、農業労働賃金標準額の検討事業を実施し、経営発展を図れるよう活動支援を行い、農家の安定的な農業経営を支援する。	農業委員会	90	90	90	90	90	450
					40	30	0	0	0	70
3	3 316	園芸特産振興事業(補助金)	園芸特産作物の生産拡大や産地化のための機械や施設整備 に対する支援を行う。	農林課	2,043	5,000	6,700	6,000	6,000	25,743
					1,289	3,848	0	0	0	5,137
4	317	リース事業用園芸ハウス整備事業(補助金)	施設園芸を推進し、園芸作物の生産拡大や安定生産を促す ため一定規模以上の施設整備に対する支援を行う。	農林課	3,604	6,182	8,000	3,600	3,600	24,986
					3,333	5,780	0	0	0	9,113
5	324	4 丸森町農業創造センター事業	町の独自性研究、農業マーケティング研究、農村生活環境 研究のそれぞれのテーマに基づき、重点作物等の生産拡大や	農林課	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	38,000
0	021		マーケットインの視点に立った商品開発などの活動を行う農業創造センター事業を支援する。	MAC PT INT	7,600	6,800	0	0	0	14,400
6	222	直売所支援事業	町内の直売所へのアドバイザー派遣を行い、直売所の課題 解決や商品開発を行う。 農林課	## ++ =m	96	160	80	400	400	1,136
0	332			辰仆砞	96	160	0	0	0	256
7	339	環境保全型農業推進事業	丸森産農産物の付加価値を高めるとともに、自然環境に配慮した農業を実施するため、安全安心な農産物の提供や農業 用廃プラスチックの適正な処理により、環境保全型農業を推進する。	農林課	4,333	4,474	4,560	4,474	4,474	22,315
					4,402	4,177	0	0	0	8,579
8	340	環境保全型直接支払交付金事業(補助金)	環境保全効果の高い営農活動を支援する。	農林課	2,356	2,356	1,890	2,356	2,356	11,314
ŭ	0.10				1,226	913	0	0	0	2,139
9	348	8 農地中間管理機構推進事業	・間管理機構推進事業	農業委員会農林課	1,559	1,300	1,300	1,300	1,300	6,759
					759	730	0	0	0	1,489
10	343	3 基盤整備促進事業(補助金等)	農地・農業用施設等の整備により、生産基盤の強化を図る。 ●小規模基盤整備事業 ●県営事業負担金(基幹水利(小 斎・金山幹線用水路)、かん排排特(堀切)、農地整備事業調査	農林課	7,654	11,869	17,313	28,274	22,175	87,285
13	3.3		(竹合)、土地総一般(大内)、農地整備(通作条件整備)柳田峠 2期地区農道・小斎法面、団集落排水資源循環(小斎機能強 化)、基盤整備促進(旧団かん)曲渕・寺内)	農業基盤整備室	0	33,717	0	0	0	33,717
11	251	1 集落営農育成支援事業(補助金)	集落営農の組織化・法人化を支援する。	±++==	170	150	150	150	150	770
11	11   351		<ul><li>・集落営農育成支援事業</li><li>・集落営農アドバイザー派遣事業</li></ul>	農林課	0	0	0	0	0	0

No.	実計 №	事業名	事業概要	担当課	事業費(上段:見込 下段:実績) <sub>単位:千円</sub>					
	IVO.				R2	R3	R4	R5	R6	合計
12	352	2 集落営農モデル経営体育成支援事業 (補助金)	集落営農の組織化・法人化を推進するため、組織に対し	農林課	0	0	0	10,000	10,000	20,000
12	332		て、機械や施設整備を支援する。	质小小木	0	0	0	0	0	0
13	349	- 金	地域の活性化、農地の荒廃抑制、増大する担い手負担軽 減、農地・農業施設の持つ多面的機能の維持・発揮に向け、 現在活動する組織への支援とともに、活動する組織と農地を	農林課	55,068	64,023	62,646	64,000	64,000	309,737
13	545		町内全域に広げることにより、農村資源の保全と活用を図る。		60,859	63,402	0	0	0	124,261
14	204	1 特産品開発支援事業(補助金)	各種の有効資源を活用した特産品の開発及び、特産品の製	db 11 =m	1,300	1,300	2,600	2,600	2,600	10,400
14	384		造を促進させるための施設整備等に要する経費を支援する。	晨外誅	2,002	1,399	0	0	0	3,401
4.5		) 水田利活用推進対策事業(補助金)	水田での適地適作や生産性の高い転作を促すため団地化を		1,015	32,000	0	0	0	33,015
15	399		推進するとともに、振興作物を生産拡大するために、作付面 積に応じた支援を行う。		2,145	3,670	0	0	0	5,815
		地産地消推進事業(補助金)	安全安心な地元産農産物の生産と消費拡大を図るため、地	農林課	0	0	0	0	0	0
		地性地用推進事業 (備助並)	産地消の取組を支援する。	辰仰沐	0	0	0	0	0	0
		強い農業・担い手づくり総合支援事業 補助金(被災農業者支援型)	援事業 農業用ハウス及び畜舎等の農業用施設等の再取得・再建を支援し、早期営農再開を目指す。	農林課	0	0	0	0	0	0
					712,495	0	0	0	0	712,495
	合計(単位:千円)				9,491,425	3,236,504	2,112,929	130,844	124,745	15,096,447
					1,133,017	1,722,565	0	0	0	2,855,582